

住友別子病院

医療機関名	医療法人住友別子病院
-------	------------

施設基本情報

所在地	新居浜市王子町3番1号
病床数	360床 (ICU: 6床 一般: 159床)
がん診療連携拠点病院指定日	2005.01.17
データ収集期間	2019.01.01～2019.12.31 (2019年診断症例)
平均在院日数	13.04日
入院患者のべ数	114,944人
外来患者のべ数	214,185人
院内がん登録件数	635件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	部位: 大腸102件 部位: 前立腺93件 部位: 胃82件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者2名、中級者1名 (2020年1月現在)
診療科	内科 呼吸器内科 消化器内科 腎臓内科 循環器内科 糖尿病内科 内科(人工透析) 腫瘍内科 精神科 神経内科 小児科 外科 消化器外科 乳腺・内分泌外科 腫瘍外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 泌尿器科(人工透析) 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 麻酔科 放射線診断科 腫瘍放射線科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 病理診断科 緩和ケア科 【全31科】 (2020年1月現在)

担当医療圏: 新居浜・西条



担当医療圏における患者住所の割合:

86.6%

県内担当医療圏外の割合:

12.1%

県外患者住所の割合:

1.3%

当院は、地域がん診療連携拠点病院の制度が発足した初期の 2005 年から指定を受け、愛媛県東予地域でのがん診療に取り組んできました。がん診療に必要な専門医を招聘しつつ中長期的な視野に立ち院内のコメディカルへのトレーニングを継続的に行ってきました。また、がん診療に欠かせない様々な医療機器のインフラ整備も厳しい財政の中を工夫し同時に進めて参りました。近年では、2018 年の病院建て替えの際にがん診断に不可欠な PET-CT を新規設置しました。がん治療に関しては三大治療（手術・薬物・放射線）の進歩に対応できるように整備を進めています。手術療法に関しては、2019 年に手術支援ロボットを導入し、泌尿器科領域ばかりでなく一般外科領域に対応可能な上位機種を選定し、その結果、直腸がんへの利用がルーチン化し、現在では胃がんに対しても愛媛大学の指導のもと取り組みを始めています。薬物療法に関しては、医師の数十分ではない当院では高い専門性を有するがん化学療法認定看護師やがん専門薬剤師といった専門スタッフのサポートが欠かせません。スタッフを養成しつつ病院新築時にチーム医療がスムーズに進むように外来化学療法室を熟慮設計し、近年ではすべての診療科での利用が進んでいます。放射線治療に関しては 2018 年に強度変調治療（IMRT）が可能な VMAT を搭載する上位機種に更新し、前立腺がんをはじめとして IMRT の実運用が始まっています。一方、治療が困難になった時に受け入れ可能な緩和領域も取り組みを欠かせません。2020 年まではコンサルテーション型の緩和病床で対応してきましたが、2021 年からは緩和病棟の運用を視野に入れた取り組みを始めます。緩和病棟の改修を計画中で、同時にスタッフの充足を喫緊の課題にしています。当院でのがん登録者数はこの 5 年間は年間 600 人前後で推移しています。その部位別の特徴としては消化器癌・乳癌・前立腺癌が大半を占めており、地域医療に貢献できているのではないかと考えています。常勤の専門医が在籍していることが患者の方々に認知されつつあり、周囲の医療施設からの紹介も多くなっています。一方、呼吸器科領域や血液領域の常勤の専門医が不在のため肺がんや血液腫瘍の登録者が極端に少なくなっています。現在、東予東部地域の肺がんや血液腫瘍の方の多くは中予地域での加療を余儀なくされていると推察されます。当院がこれから取り組むべき課題のひとつであり、以前から解決策を模索しており今後の良き展望を期待しております。

愛媛県東予東部地域において地域がん診療連携拠点病院は当院のみであり、がん診療レベルの均てん化に対応する責務があります。対応できつつある領域とそうでない領域が混在しているのが当院の現状ですが、取り組むべき課題や方向は見えています。地域がん診療連携拠点病院として中長期的な視点からこれからも整備を進めてゆく予定です。

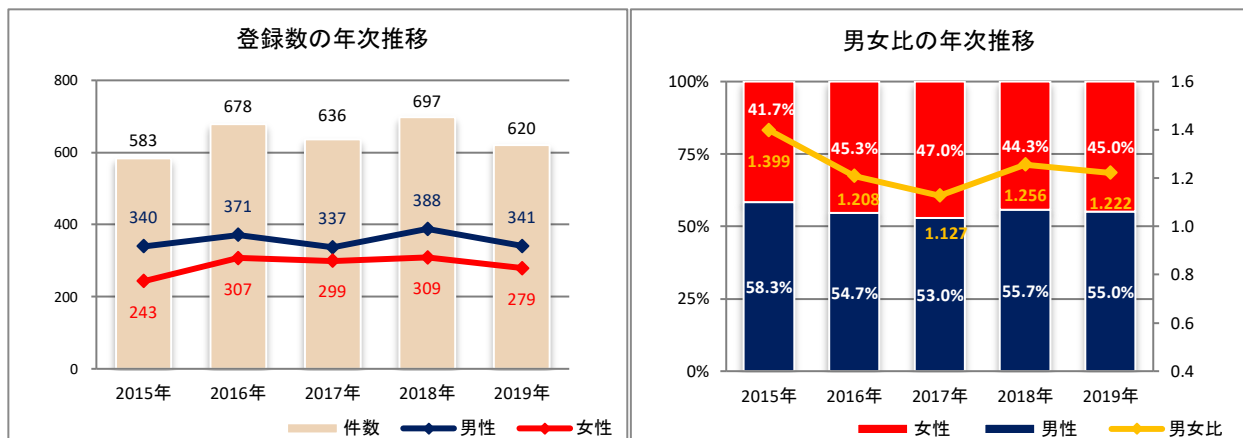
住友別子病院　がん診療部部長・副院長　加藤　勤

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
【症例区分8,80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	594		692		643		707		635	
男性	348	(58.6%)	379	(54.8%)	342	(53.2%)	391	(55.3%)	350	(55.1%)
女性	246	(41.4%)	313	(45.2%)	301	(46.8%)	316	(44.7%)	285	(44.9%)
全体	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性	583		678		636		697		620	
女性	340	(58.3%)	371	(54.7%)	337	(53.0%)	388	(55.7%)	341	(55.0%)
男女比	243	(41.7%)	307	(45.3%)	299	(47.0%)	309	(44.3%)	279	(45.0%)
男女比	1.399		1.208		1.127		1.256		1.222	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



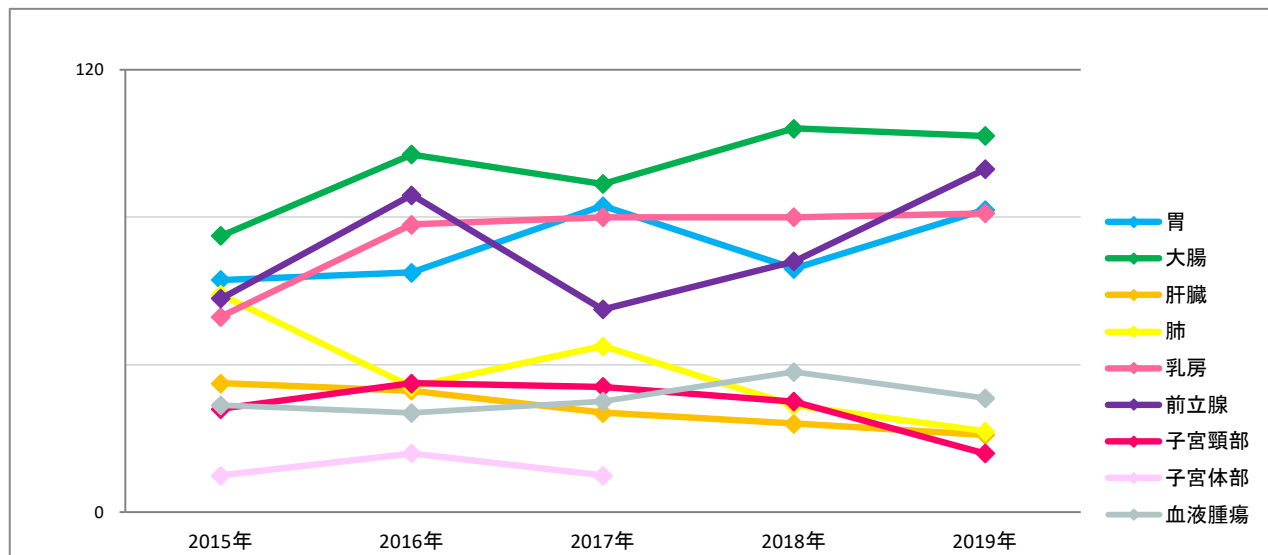
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	(4~6)	--	11	(1.6%)	13	(2.0%)	(7~9)	--	(7~9)	--
食道	12	(2.1%)	16	(2.4%)	14	(2.2%)	18	(2.6%)	(7~9)	--
胃	63	(10.8%)	65	(9.6%)	83	(13.1%)	66	(9.5%)	82	(13.2%)
結腸	56	(9.6%)	66	(9.7%)	54	(8.5%)	68	(9.8%)	61	(9.8%)
直腸	19	(3.3%)	31	(4.6%)	35	(5.5%)	36	(5.2%)	41	(6.6%)
肝臓	35	(6.0%)	33	(4.9%)	27	(4.2%)	24	(3.4%)	21	(3.4%)
胆嚢・胆管	11	(1.9%)	(7~9)	--	(7~9)	--	15	(2.2%)	10	(1.6%)
膵臓	28	(4.8%)	26	(3.8%)	35	(5.5%)	26	(3.7%)	21	(3.4%)
喉頭	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
肺	59	(10.1%)	34	(5.0%)	45	(7.1%)	29	(4.2%)	22	(3.5%)
骨・軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	20	(3.4%)	29	(4.3%)	25	(3.9%)	23	(3.3%)	20	(3.2%)
乳房	53	(9.1%)	78	(11.5%)	80	(12.6%)	80	(11.5%)	81	(13.1%)
子宮頸部	28	(4.8%)	35	(5.2%)	34	(5.3%)	30	(4.3%)	16	(2.6%)
子宮体部	10	(1.7%)	16	(2.4%)	10	(1.6%)	(4~6)	--	(7~9)	--
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	13	(1.9%)	(1~3)	--
前立腺	58	(9.9%)	86	(12.7%)	55	(8.6%)	68	(9.8%)	93	(15.0%)
膀胱	31	(5.3%)	54	(8.0%)	36	(5.7%)	44	(6.3%)	33	(5.3%)
腎・他の尿路	26	(4.5%)	19	(2.8%)	13	(2.0%)	41	(5.9%)	25	(4.0%)
脳・中枢神経系	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	17	(2.4%)	(4~6)	--
甲状腺	13	(2.2%)	18	(2.7%)	19	(3.0%)	21	(3.0%)	(4~6)	--
悪性リンパ腫	24	(4.1%)	14	(2.1%)	16	(2.5%)	15	(2.2%)	19	(3.1%)
多発性骨髄腫	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
白血病	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
他の造血器腫瘍	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	10	(1.4%)	(1~3)	--
その他	16	(2.7%)	10	(1.5%)	(7~9)	--	22	(3.2%)	21	(3.4%)
合計	583		678		636		697		620	

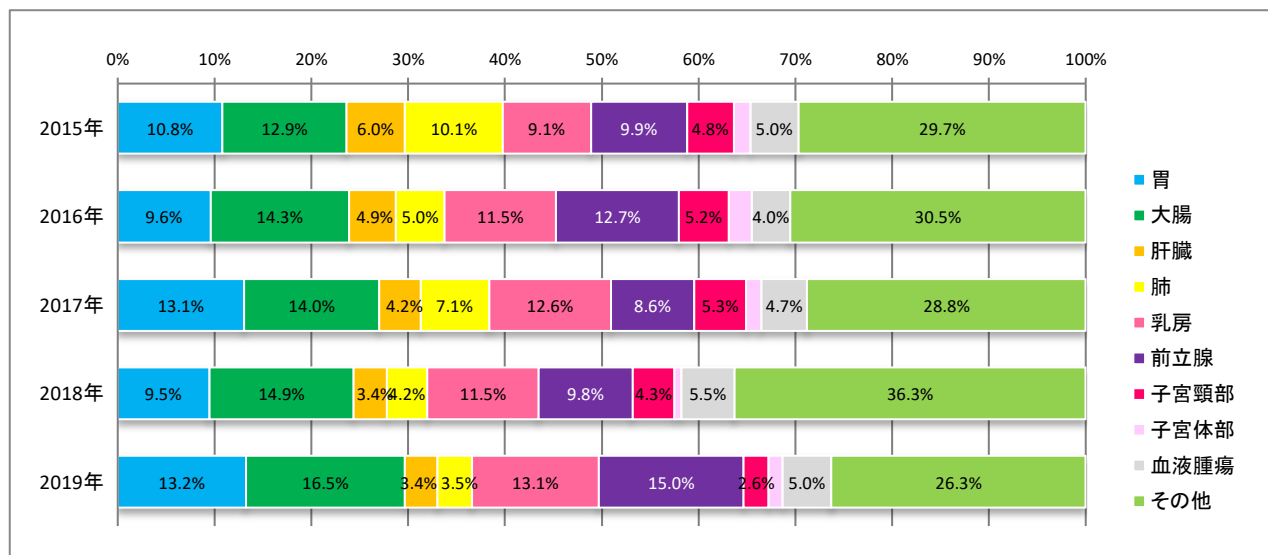
*説明ポイント① 2019年登録数は減少している。

*説明ポイント② 前立腺の登録数が大きく増加し、胃、大腸も増加している。

1-3. 部位別登録数の推移

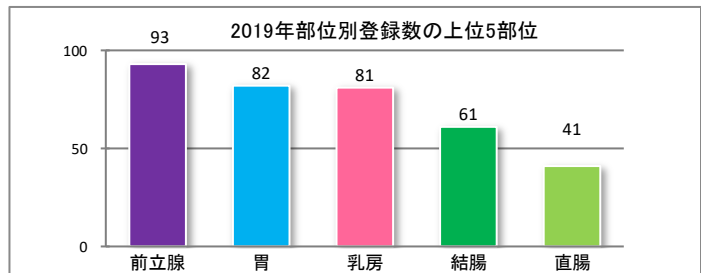


1-4. 登録数の部位別の割合



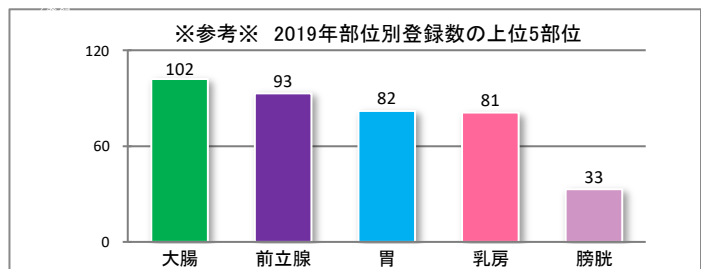
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	80	前立腺	93
2	結腸	68	胃	82
3	結腸	68	乳房	81
4	胃	66	結腸	61
5	膀胱	44	直腸	41



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	104	大腸	102
2	乳房	80	前立腺	93
3	前立腺	68	胃	82
4	胃	66	乳房	81
5	膀胱	44	膀胱	33

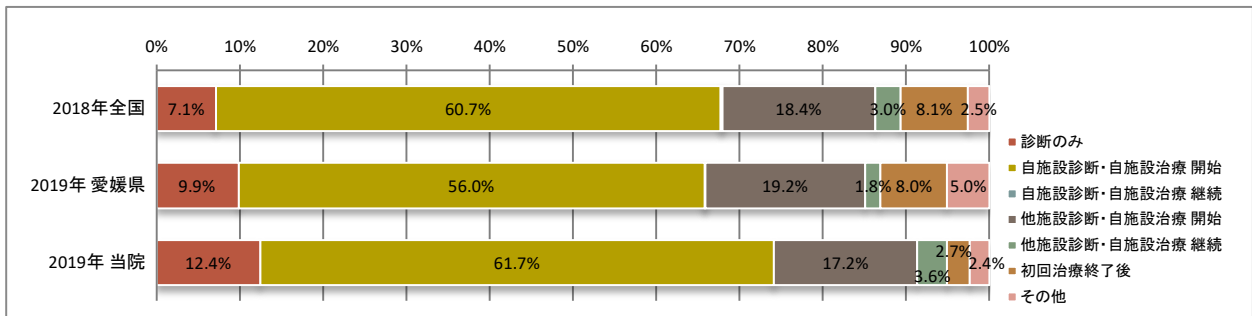


2. 症例区分

2-1. 症例区分（症例区分80を含む）

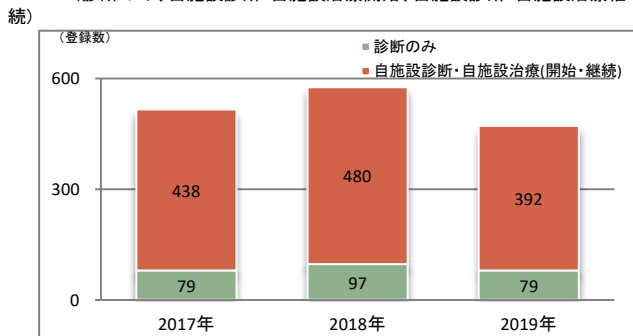
	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	79	(12.3%)	97	(13.7%)	79	(12.4%)
自施設診断・自施設治療 開始	436	(67.8%)	476	(67.3%)	392	(61.7%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1～3)	—	(4～6)	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	57	(8.9%)	69	(9.8%)	109	(17.2%)
他施設診断・自施設治療 継続	23	(3.6%)	38	(5.4%)	23	(3.6%)
初回治療終了後	39	(6.1%)	13	(1.8%)	17	(2.7%)
その他	(7～9)	—	10	(1.4%)	15	(2.4%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体との比較（症例区分80を含む）



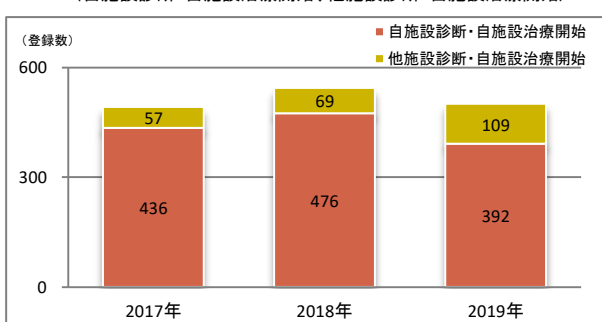
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

（診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続）



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

（自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始）



2-5. 2019年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス（症例区分80を含む）

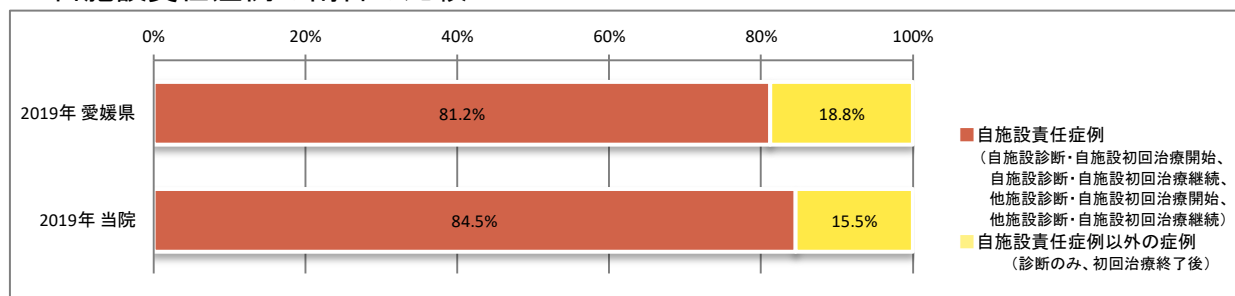
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について「がん」と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について「がん」と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 79	<その他> (1～3)
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 392	<他施設診断・自施設治療開始> 109
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> 0	<他施設診断・自施設治療継続> 23
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 19
その他	<その他> (1～3)	<その他> (7～9)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 愛媛県全体と比較すると「診断のみ」の割合が高い。

*説明ポイント④ 「自施設責任症例」の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

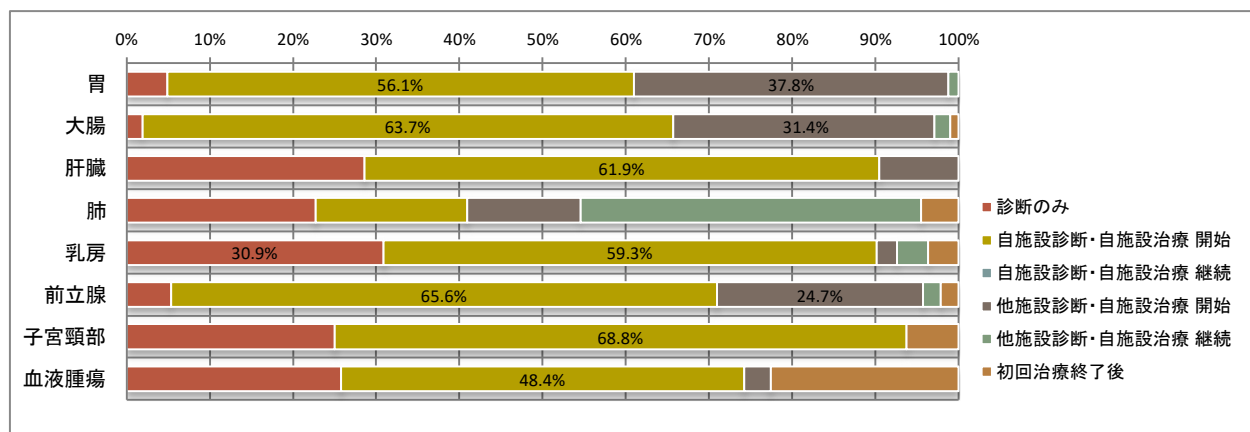


2-7. 症例区分 部位別

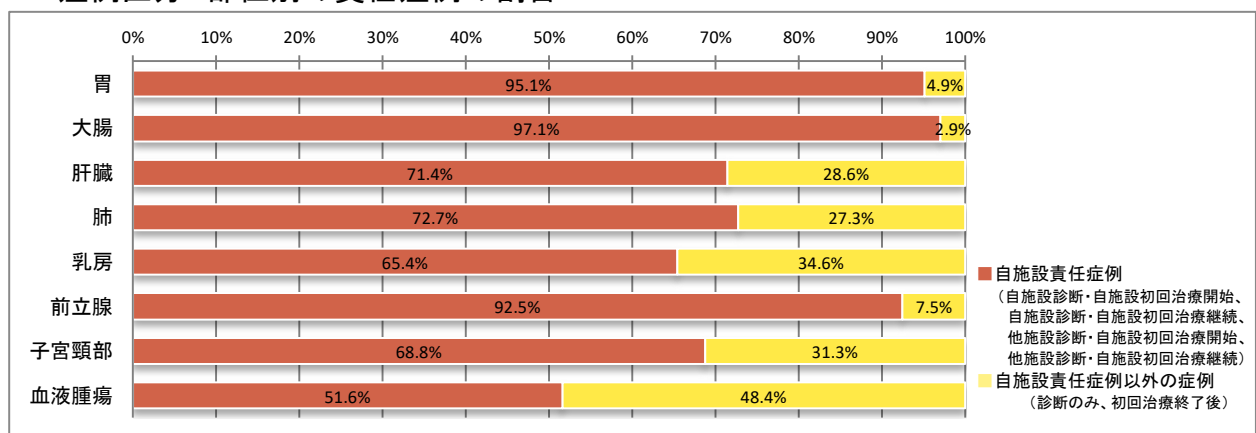
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	(1~3) --	(4~6) --	(4~6) --	25 (30.9%)
自施設診断・自施設治療 開始	46 (56.1%)	65 (63.7%)	13 (61.9%)	(4~6) --	48 (59.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	31 (37.8%)	32 (31.4%)	(1~3) --	(1~3) --	(1~3) --
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	(1~3) --	0 --	(7~9) --	(1~3) --
初回治療終了後	0 --	(1~3) --	0 --	(1~3) --	(1~3) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	(4~6) --	(1~3) --	(7~9) --
自施設診断・自施設治療 開始	61 (65.6%)	11 (68.8%)	(7~9) --	15 (48.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	23 (24.7%)	0 --	0 --	(1~3) --
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	0 --	0 --	0 --
初回治療終了後	(1~3) --	(1~3) --	0 --	(7~9) --

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

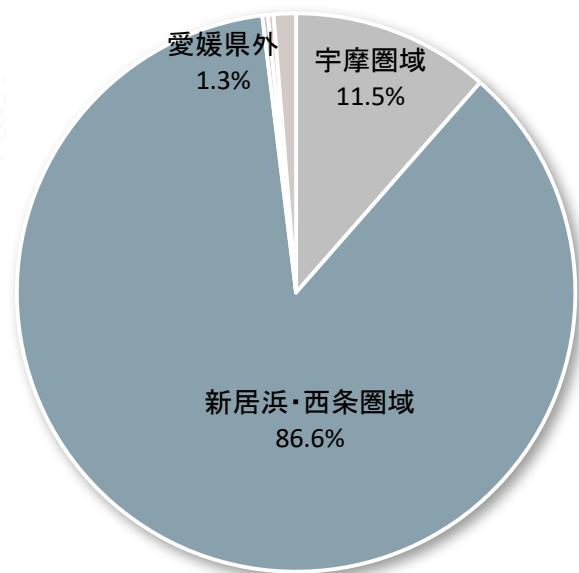
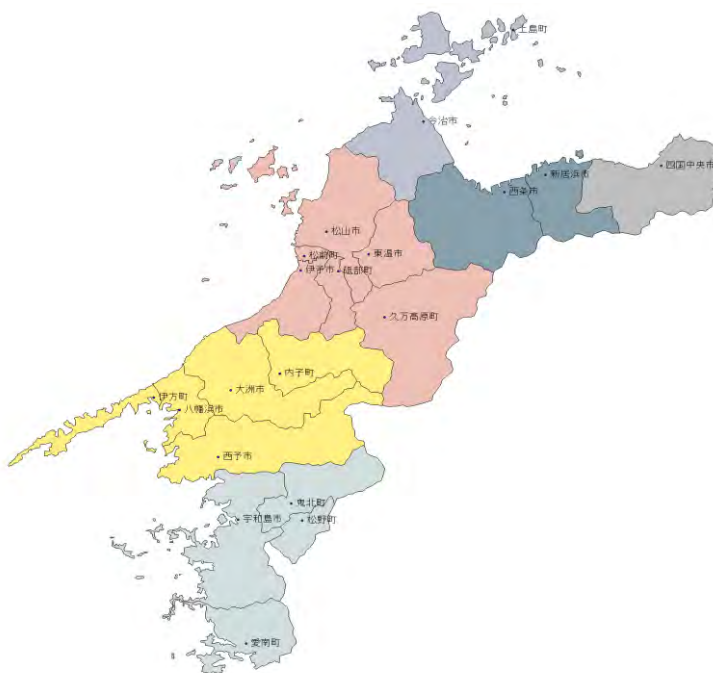
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	71	(11.5%)	四国中央市		71
新居浜・西条圏域	537	(86.6%)	新居浜市 西条市		422 115
今治圏域	(1～3)	(0.3%)	今治市 越智郡	(上島町)	(1～3) 0
松山圏域	(1～3)	(0.3%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	(1～3) (1～3) 0 0 0
八幡浜・大洲圏域	0	—	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	0 0 0 0 0
宇和島圏域	0	—	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	0 0 0
愛媛県外	(7～9)	(1.3%)	高知県 香川県 徳島県 その他		0 0 0 (7～9)
				合計(全登録数)	620

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

86.6%

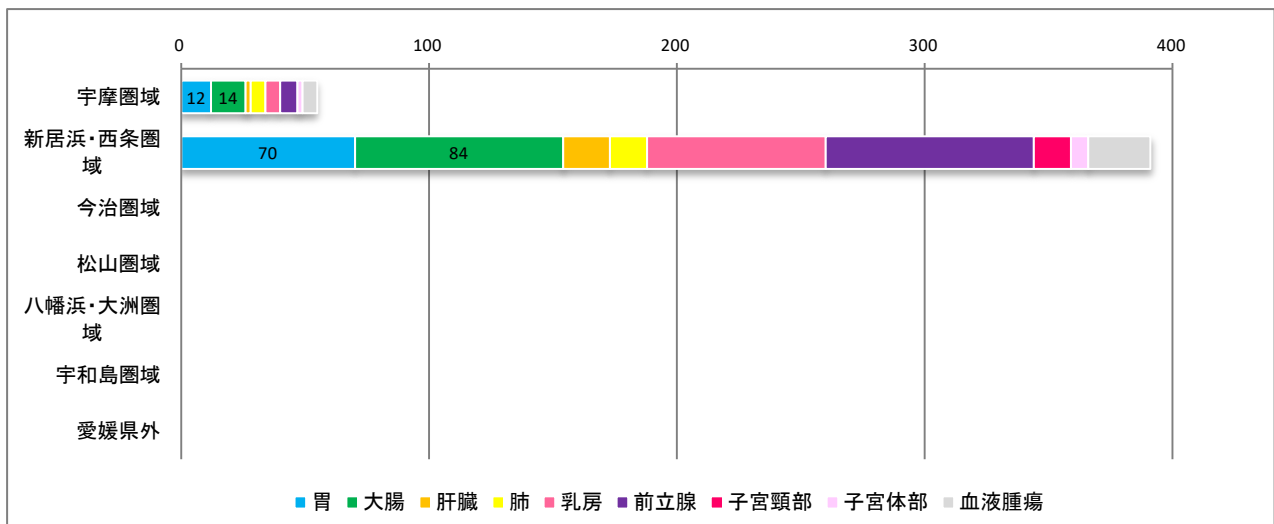


■ 宇摩圏域 ■ 新居浜・西条圏域 ■ 愛媛県外

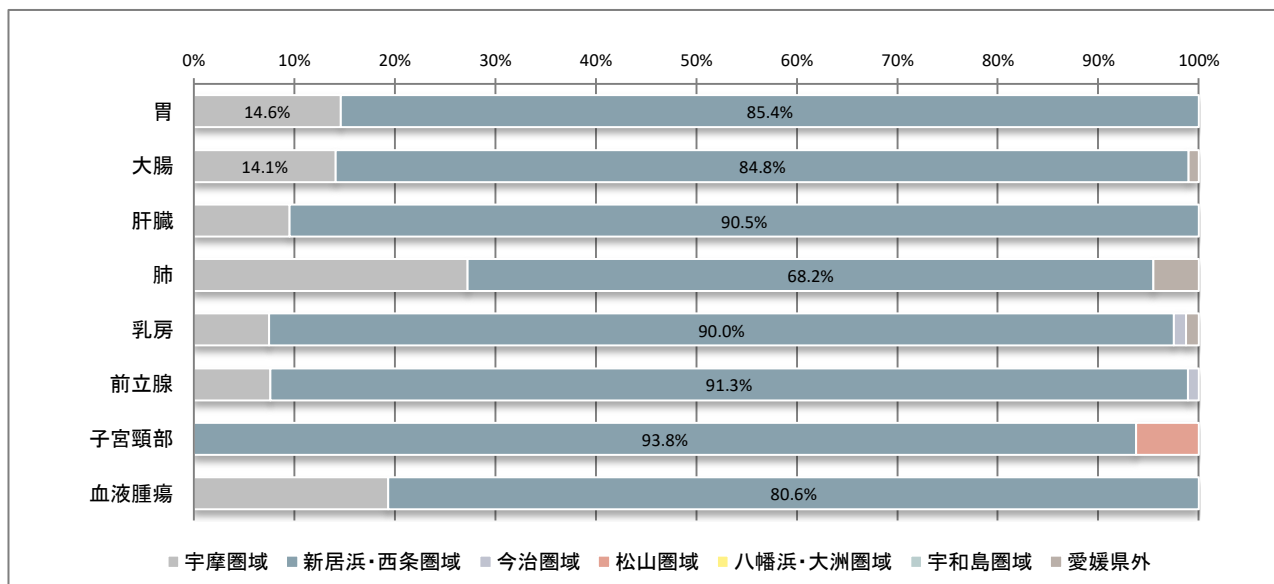
*説明ポイント⑤ 新居浜・西条圏域と、隣接する宇摩圏域で98.1%を占めている。
*説明ポイント⑥ 新居浜・西条圏域の登録数は、毎年ほぼ同数で推移している。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	12	14	(1～3)	(4～6)	(4～6)	(7～9)	0	(1～3)	(4～6)
新居浜・西条圏域	70	84	19	15	72	84	15	(7～9)	25
今治圏域	0	0	0	0	(1～3)	(1～3)	0	0	0
松山圏域	0	0	0	0	0	0	(1～3)	0	0
八幡浜・大洲圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県外	0	(1～3)	0	(1～3)	(1～3)	0	0	0	0
部位別 合 計	82	99	21	22	80	92	16	(7～9)	31
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	100.0%	99.0%	100.0%	95.5%	98.8%	100.0%	100.0%	—	100.0%



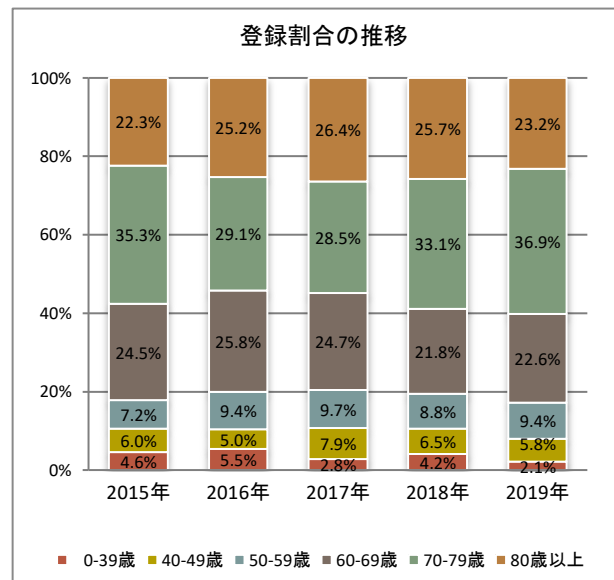
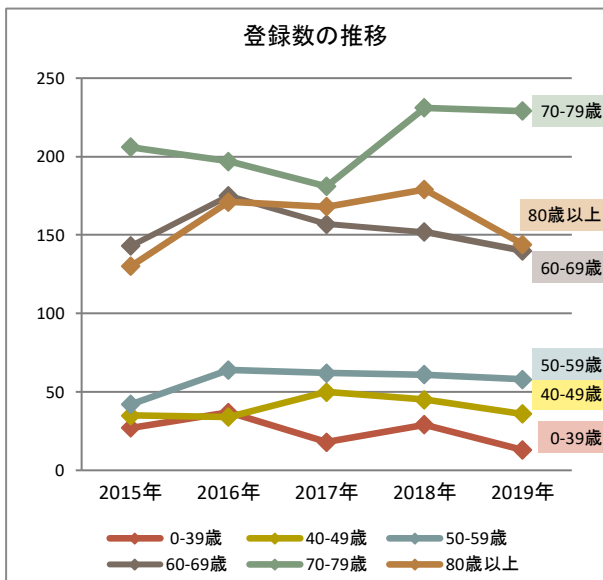
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



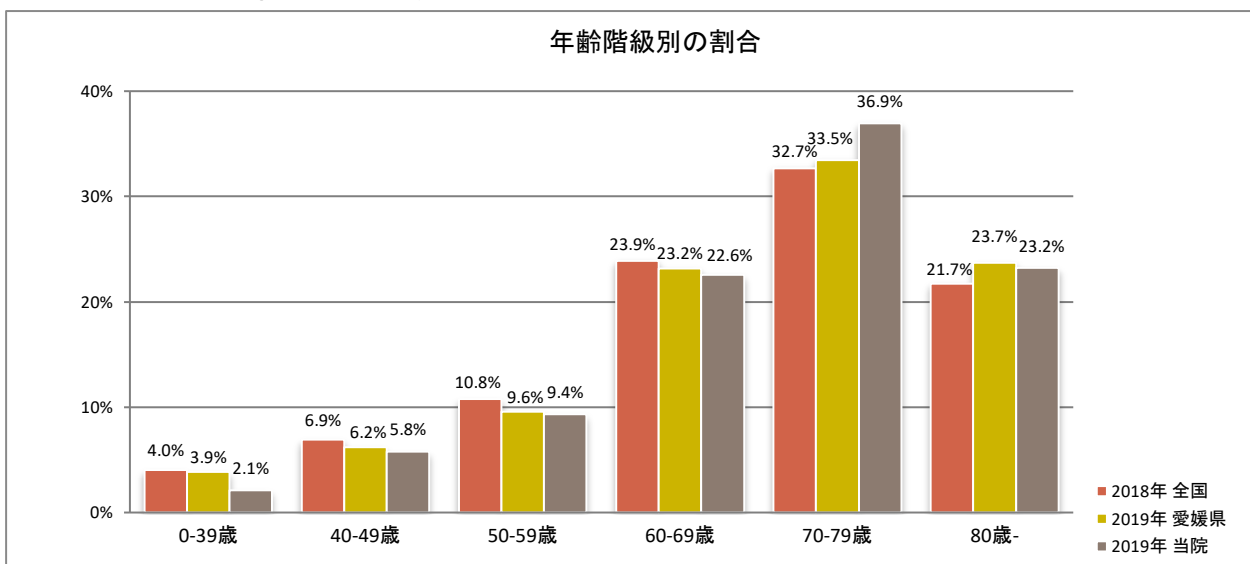
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	27	(4.6%)	37	(5.5%)	18	(2.8%)	29	(4.2%)	13	(2.1%)
40-49歳	35	(6.0%)	34	(5.0%)	50	(7.9%)	45	(6.5%)	36	(5.8%)
50-59歳	42	(7.2%)	64	(9.4%)	62	(9.7%)	61	(8.8%)	58	(9.4%)
60-69歳	143	(24.5%)	175	(25.8%)	157	(24.7%)	152	(21.8%)	140	(22.6%)
70-79歳	206	(35.3%)	197	(29.1%)	181	(28.5%)	231	(33.1%)	229	(36.9%)
80歳-	130	(22.3%)	171	(25.2%)	168	(26.4%)	179	(25.7%)	144	(23.2%)



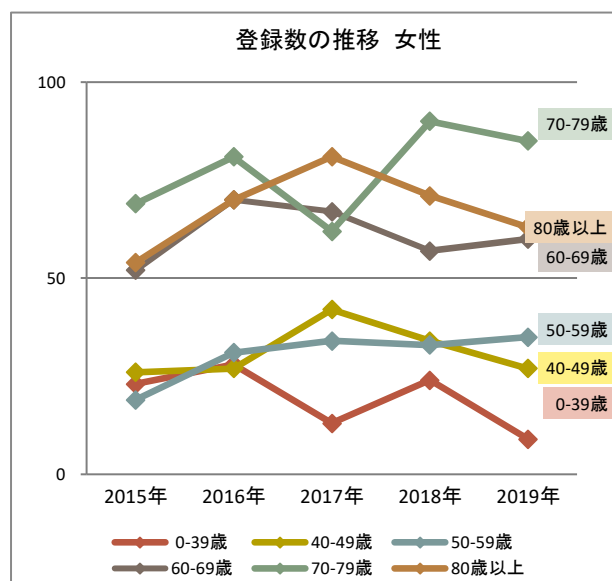
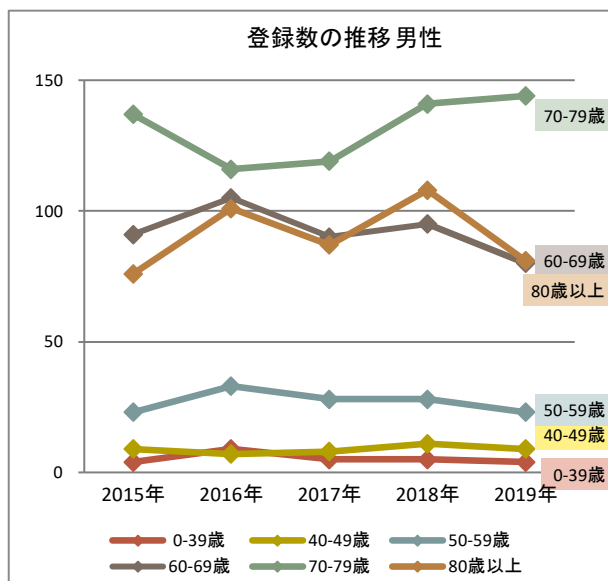
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



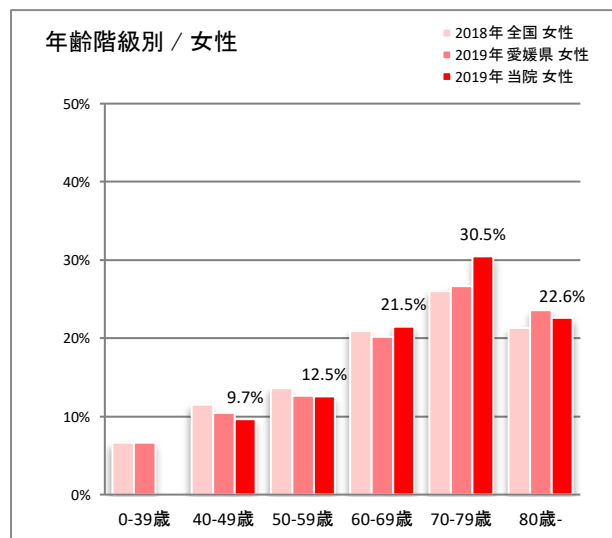
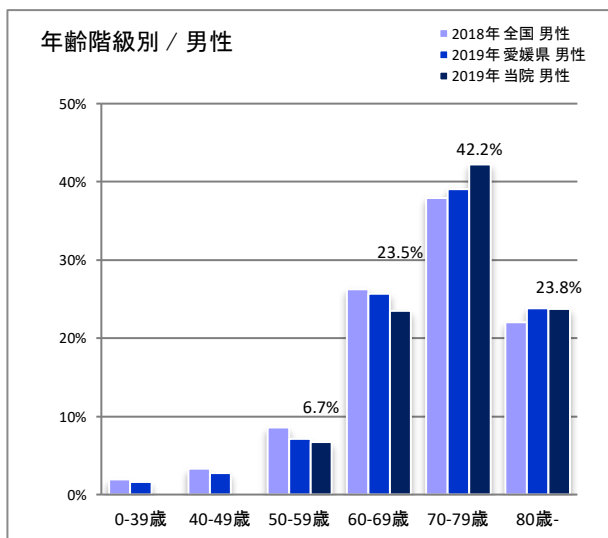
*説明ポイント⑦ 高齢者の割合が高く、男女ともに特に、70-79歳の登録数が増加している。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
男性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
40-49歳	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	11	(2.8%)	(7~9)	--
50-59歳	23	(6.8%)	33	(8.9%)	28	(8.3%)	28	(7.2%)	23	(6.7%)
60-69歳	91	(26.8%)	105	(28.3%)	90	(26.7%)	95	(24.5%)	80	(23.5%)
70-79歳	137	(40.3%)	116	(31.3%)	119	(35.3%)	141	(36.3%)	144	(42.2%)
80歳-	76	(22.4%)	101	(27.2%)	87	(25.8%)	108	(27.8%)	81	(23.8%)
女性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	23	(9.5%)	28	(9.1%)	13	(4.3%)	24	(7.8%)	(7~9)	--
40-49歳	26	(10.7%)	27	(8.8%)	42	(14.0%)	34	(11.0%)	27	(9.7%)
50-59歳	19	(7.8%)	31	(10.1%)	34	(11.4%)	33	(10.7%)	35	(12.5%)
60-69歳	52	(21.4%)	70	(22.8%)	67	(22.4%)	57	(18.4%)	60	(21.5%)
70-79歳	69	(28.4%)	81	(26.4%)	62	(20.7%)	90	(29.1%)	85	(30.5%)
80歳-	54	(22.2%)	70	(22.8%)	81	(27.1%)	71	(23.0%)	63	(22.6%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

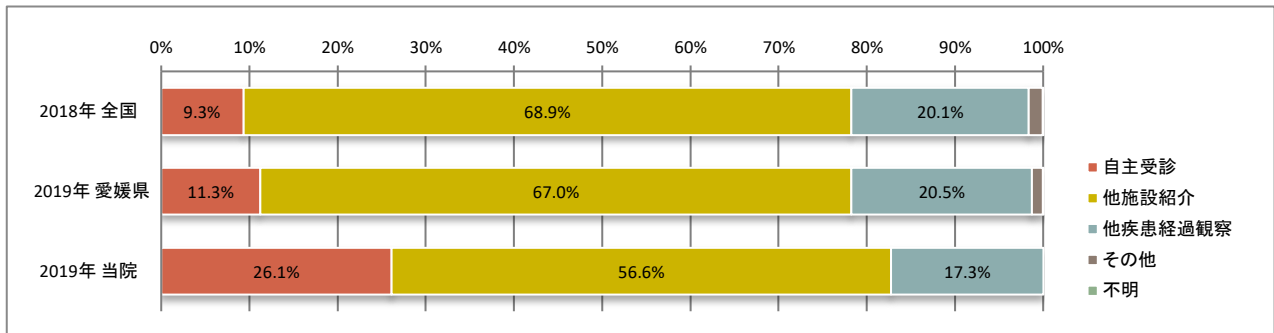


5. 来院経路

5-1. 来院経路

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	175	(27.5%)	157	(22.5%)	162	(26.1%)
他施設紹介	315	(49.5%)	367	(52.7%)	351	(56.6%)
他疾患経過観察	145	(22.8%)	172	(24.7%)	107	(17.3%)
その他	(1～3)	--	(1～3)	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--

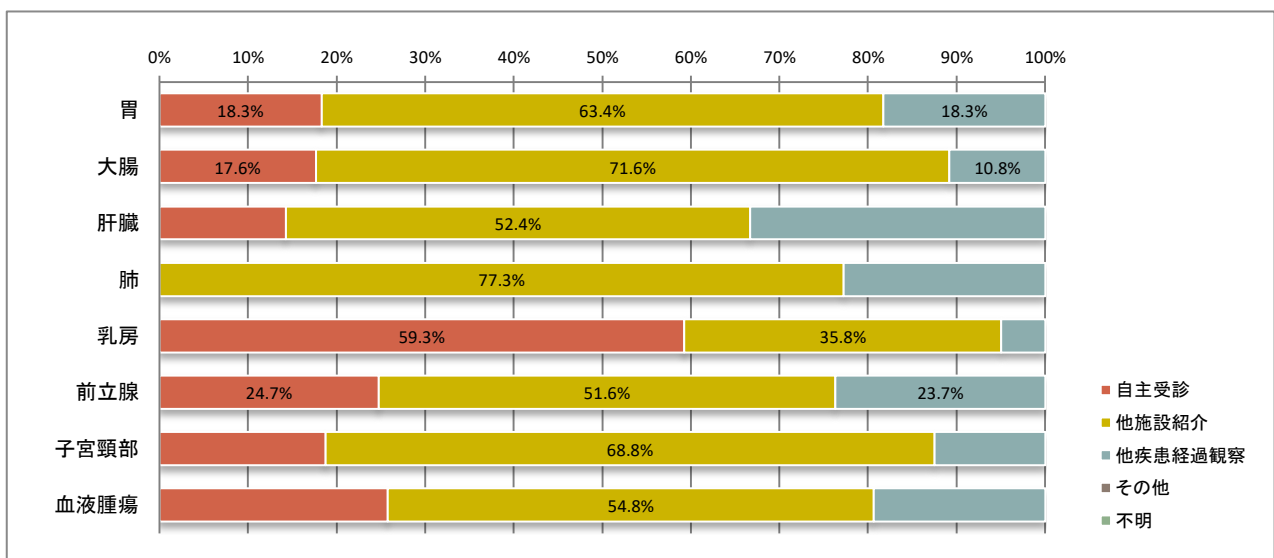
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	15	(18.3%)	18	(17.6%)	(1～3)	--	0	--	48	(59.3%)
他施設紹介	52	(63.4%)	73	(71.6%)	11	(52.4%)	17	(77.3%)	29	(35.8%)
他疾患経過観察	15	(18.3%)	11	(10.8%)	(7～9)	--	(4～6)	--	(4～6)	--
その他	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	23	(24.7%)	(1～3)	--	(1～3)	--	(7～9)	--
他施設紹介	48	(51.6%)	11	(68.8%)	(4～6)	--	17	(54.8%)
他疾患経過観察	22	(23.7%)	(1～3)	--	(1～3)	--	(4～6)	--
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



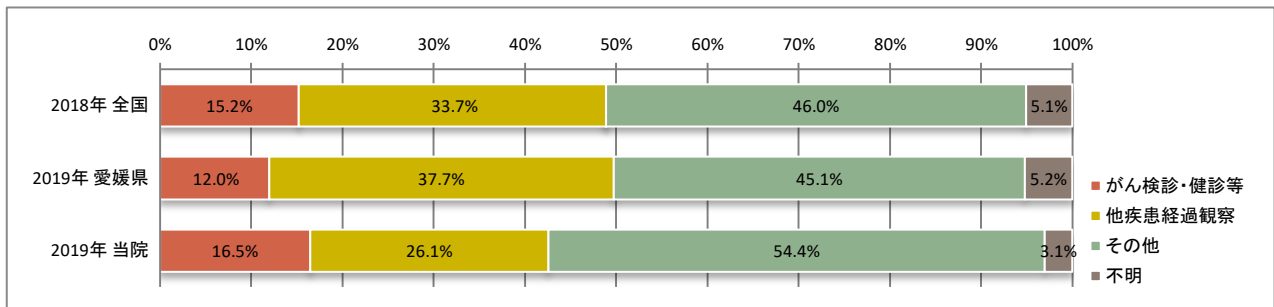
*説明ポイント⑧ 全国や愛媛県と比較して「自主受診」の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	74	(11.6%)	103	(14.8%)	102	(16.5%)
他疾患経過観察	228	(35.8%)	233	(33.4%)	162	(26.1%)
剖検発見	0	—	0	—	0	—
その他	311	(48.9%)	337	(48.4%)	337	(54.4%)
不明	23	(3.6%)	24	(3.4%)	19	(3.1%)

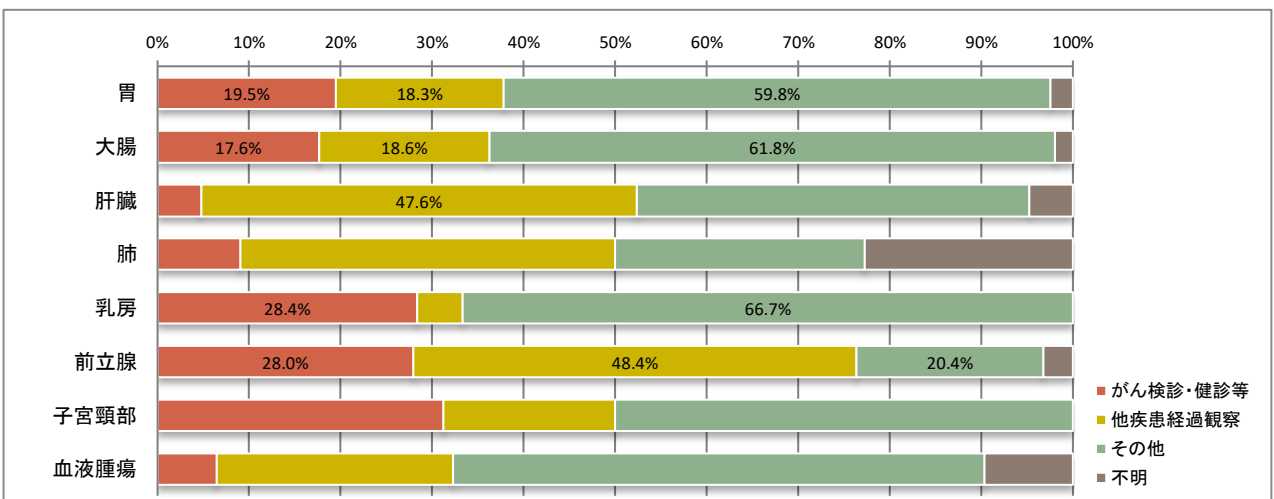
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	16	(19.5%)	18	(17.6%)	(1~3)	—	(1~3)	—	23	(28.4%)
他疾患経過観察	15	(18.3%)	19	(18.6%)	10	(47.6%)	(7~9)	—	(4~6)	—
剖検発見	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
その他	49	(59.8%)	63	(61.8%)	(7~9)	—	(4~6)	—	54	(66.7%)
不明	(1~3)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	(4~6)	—	0	—

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	26	(28.0%)	(4~6)	—	(1~3)	—	(1~3)	—
他疾患経過観察	45	(48.4%)	(1~3)	—	(1~3)	—	(7~9)	—
剖検発見	0	—	0	—	0	—	0	—
その他	19	(20.4%)	(7~9)	—	(7~9)	—	18	(58.1%)
不明	(1~3)	—	0	—	0	—	(1~3)	—

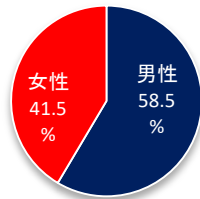


*説明ポイント⑨ 検診の有用性が認められる。

7-1. 部位別：胃

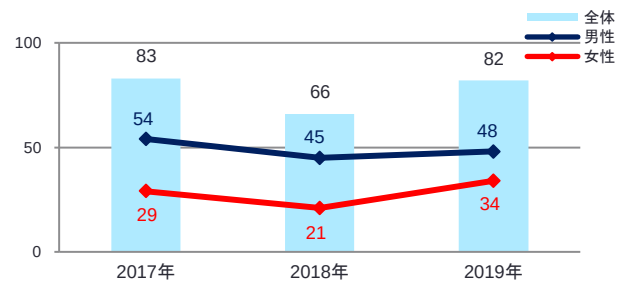
1. 登録数と男女割合

	登録数
全体	82
男性	48
女性	34

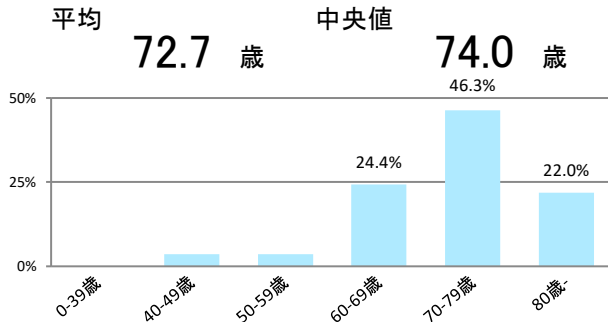


当院全登録数に占める胃がんの割合 **13.2%**

2. 登録数の年次推移

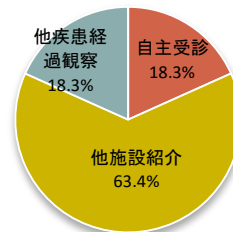


3. 年齢

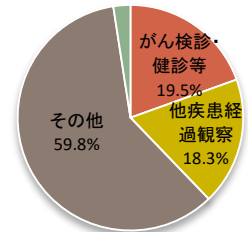


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

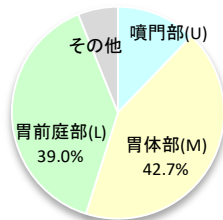


発見経緯

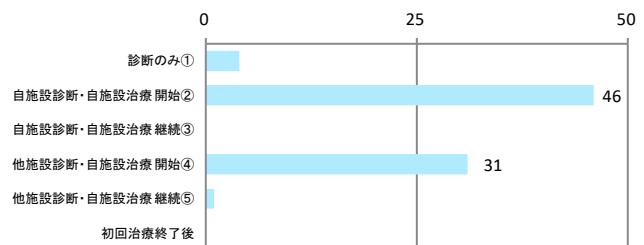


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(7~9)	C16.5	胃小彎	(1~3)
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	35	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	27	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(4~6)			



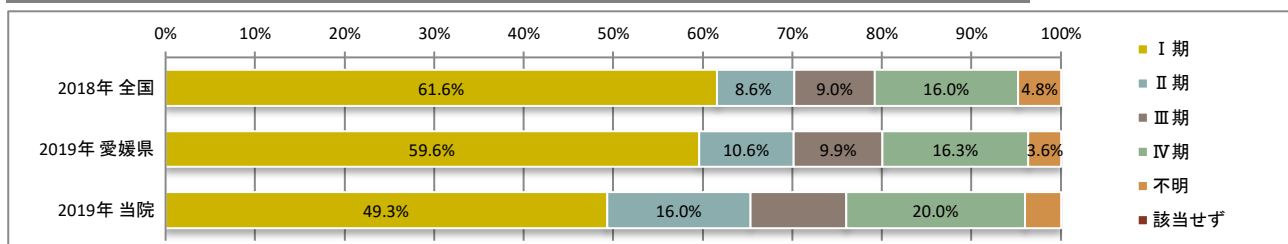
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例)	78	95.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	50	61.0%

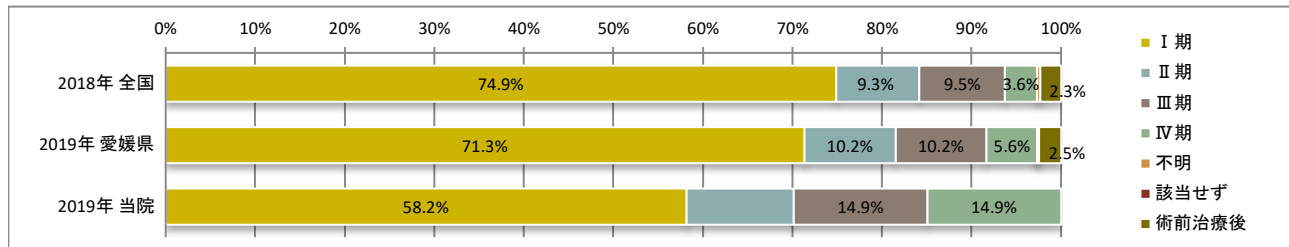
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		37	12	(7~9)	15	(1~3)	0	75
割合		49.3%	16.0%	--	20.0%	--	--	



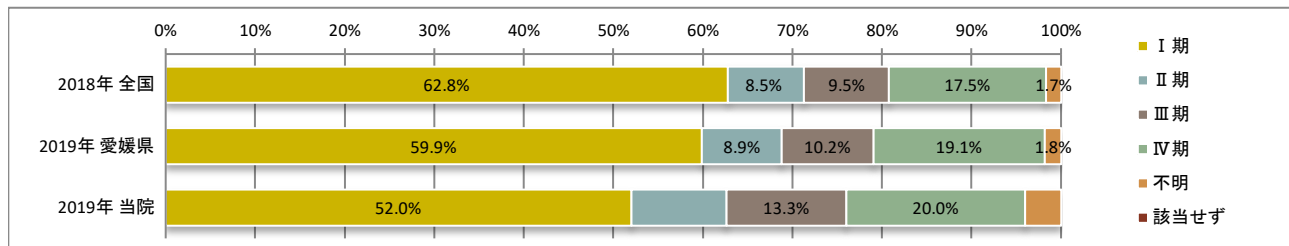
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数		39	(7~9)	10	10	0	0	0
割合		58.2%	--	14.9%	14.9%	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	0	0	0	0	0	0		67
割合	--	--	--	--	--	--		



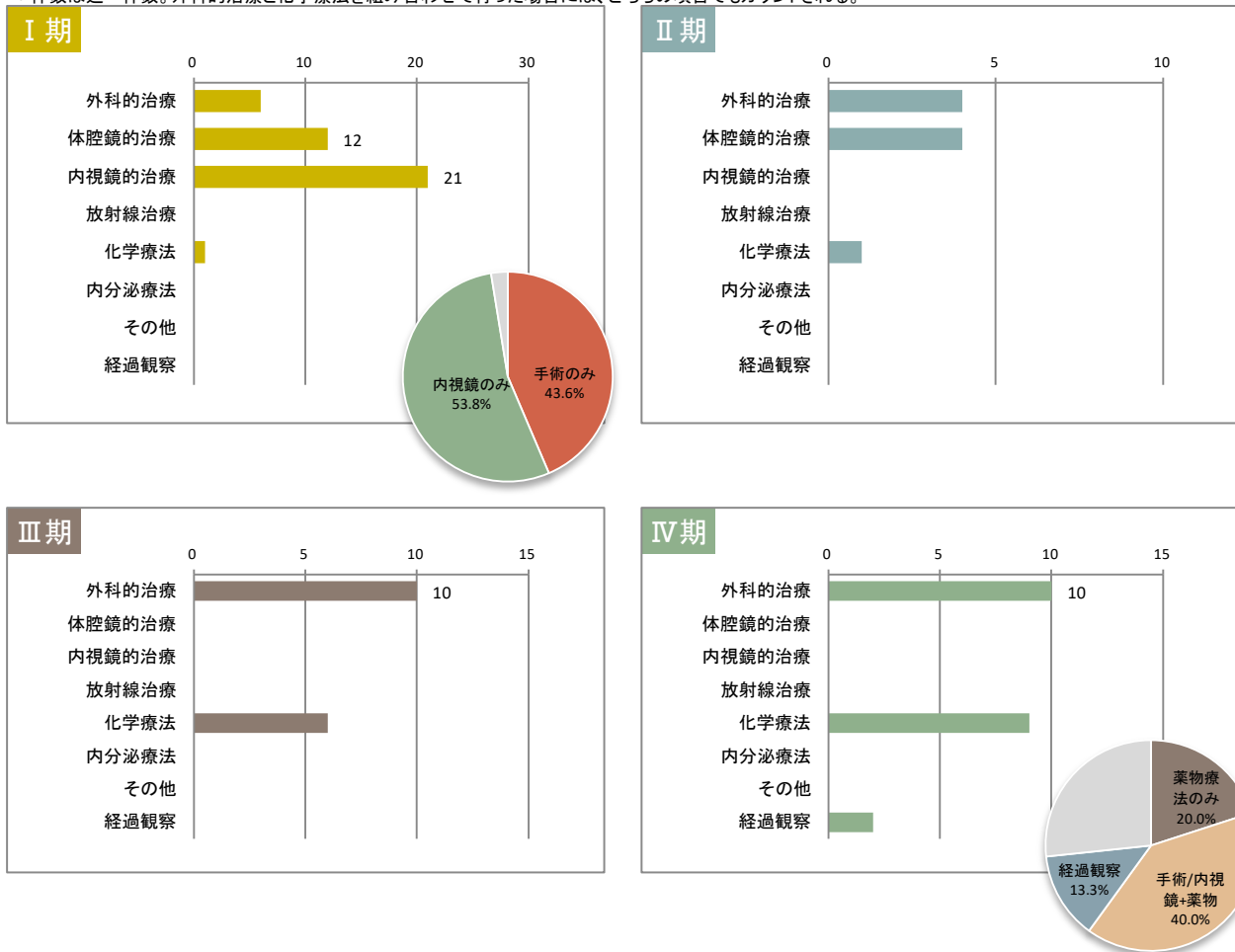
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		39	(7~9)	10	15	(1~3)	0	75
割合		52.0%	--	13.3%	20.0%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

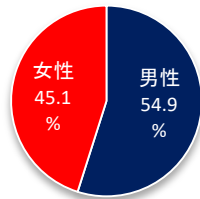
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

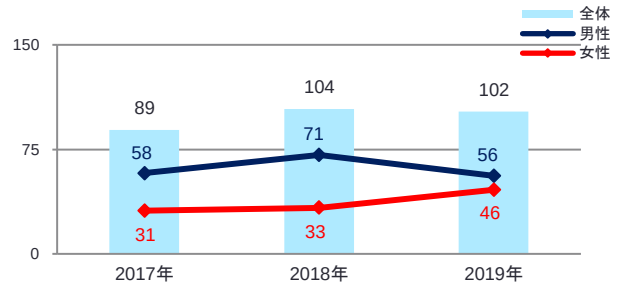
1. 登録数と男女割合

	登録数
全体	102
男性	56
女性	46

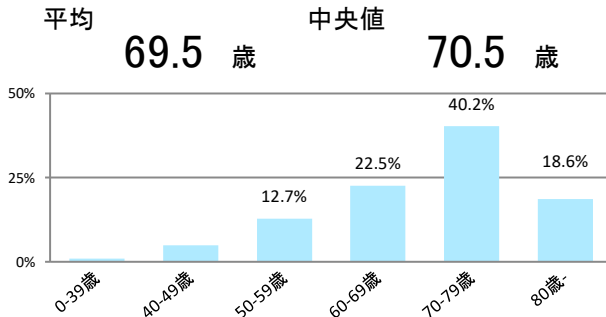


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **16.5%**

2. 登録数の年次推移

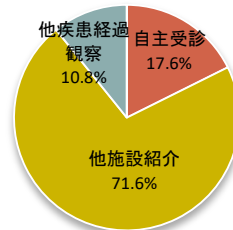


3. 年齢

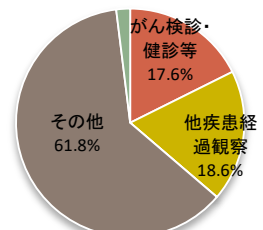


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

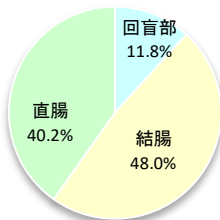


発見経緯

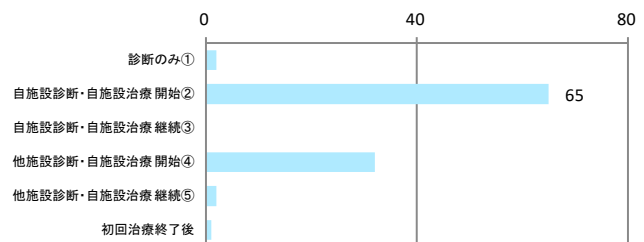


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	12	C19.9	直腸S状結腸	15
C18.1	虫垂	0	C20.9	直腸	26
C18.2	上行結腸	13			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	(7~9)			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	(1~3)			
C18.7	S状結腸	23			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			



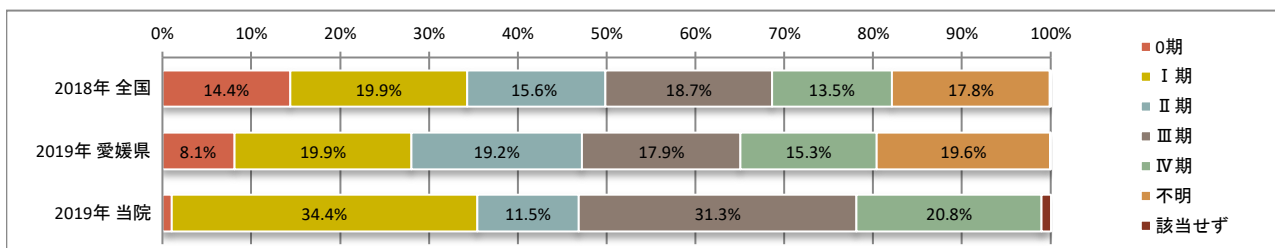
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例)	99	97.1%
自施設でがんが診断された症例 (①+②+③)	67	65.7%

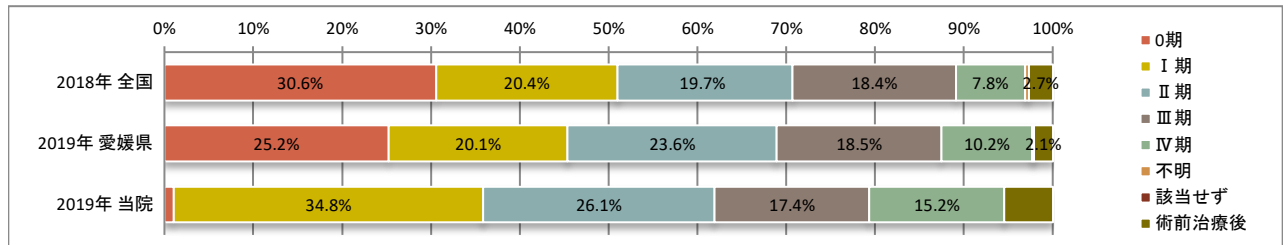
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	33	11	30	20	0	(1~3)	96
割合	--	34.4%	11.5%	31.3%	20.8%	--	--	



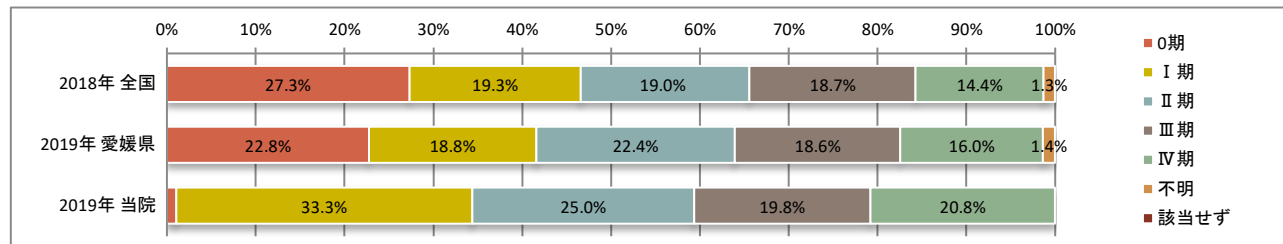
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(1~3)	32	24	16	14	0	0	(4~6)
割合	--	34.8%	26.1%	17.4%	15.2%	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0	0		92



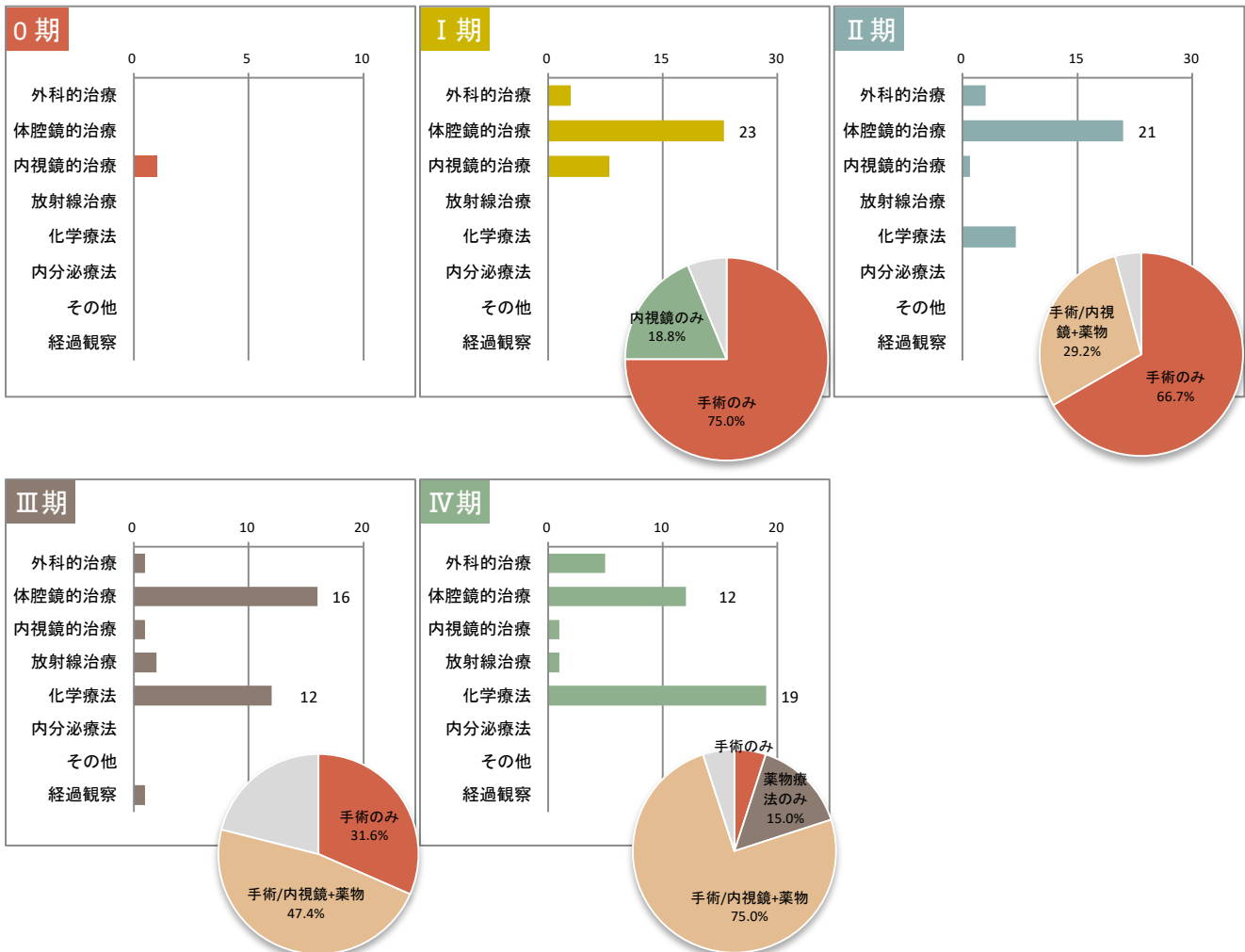
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	32	24	19	20	0	0	96
割合	--	33.3%	25.0%	19.8%	20.8%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

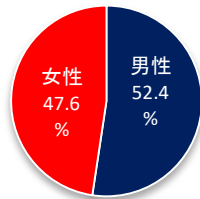
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

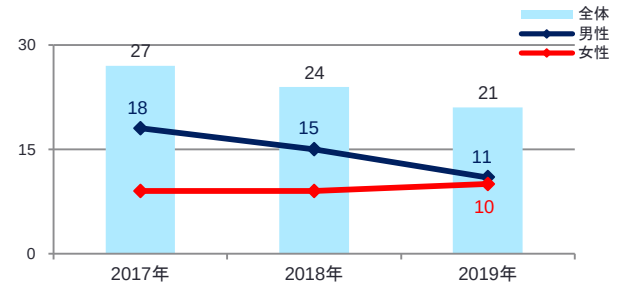
1. 登録数と男女割合

	登録数
全体	21
男性	11
女性	10

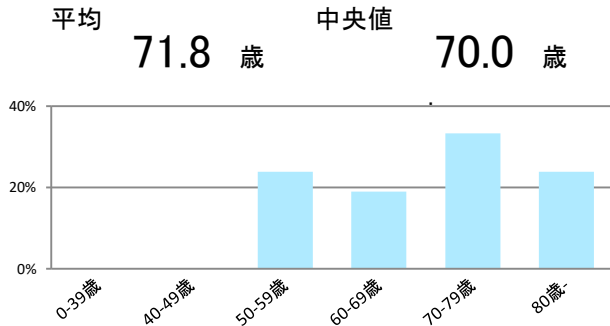


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **3.4%**

2. 登録数の年次推移

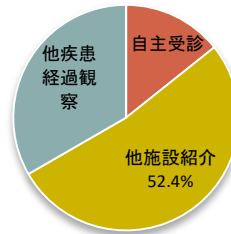


3. 年齢

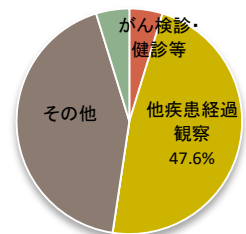


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



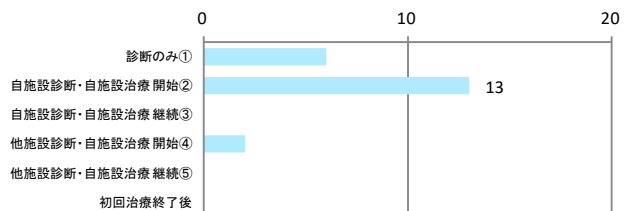
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	20
C221	肝内胆管	(1~3)

6. 症例区分



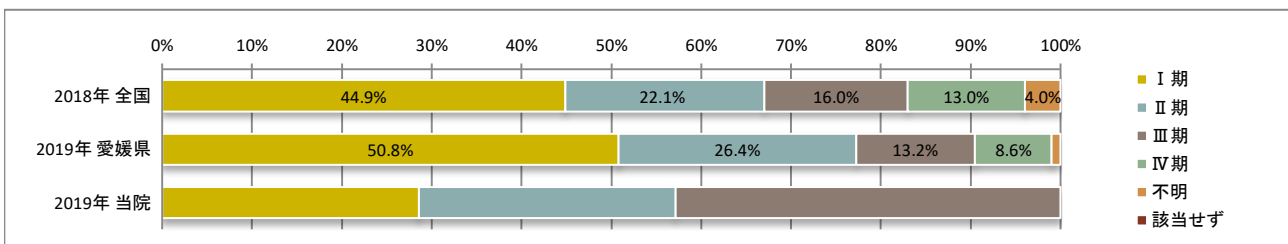
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	18
C221	肝内胆管癌	(1~3)

	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例)	15	71.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	19	90.5%

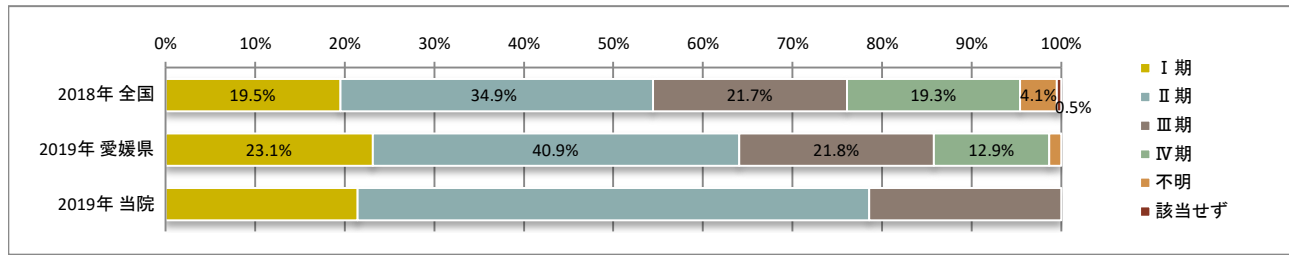
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		(4~6)	(4~6)	(4~6)	0	0	0	14
割合		--	--	--	--	--	--	



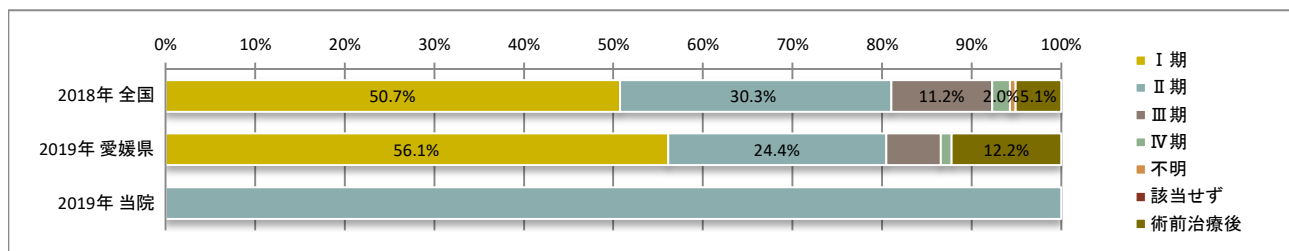
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	(7~9)	(1~3)	0	0	0	14
割合	--	--	--	--	--	--	



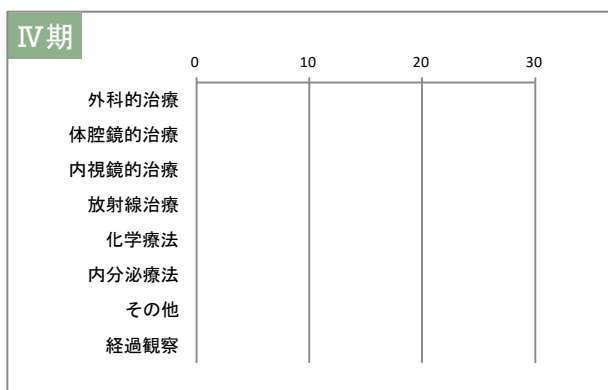
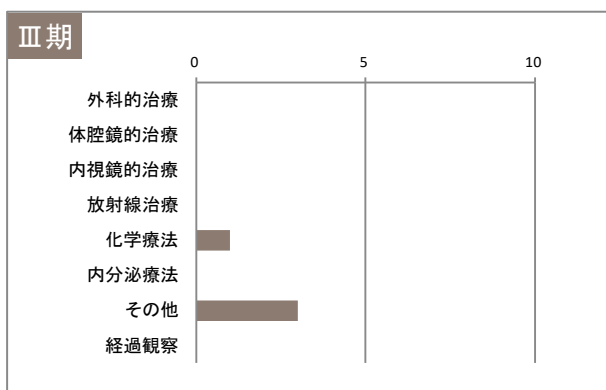
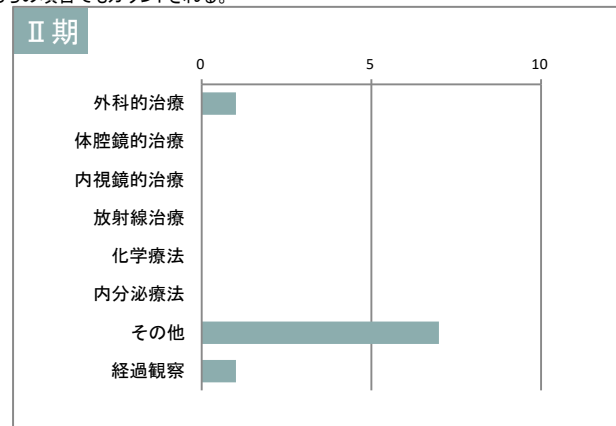
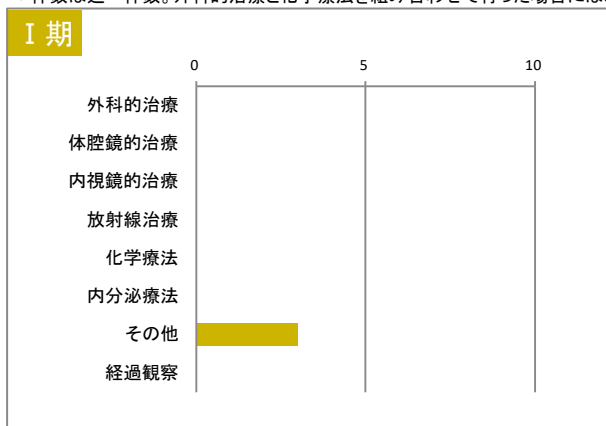
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
件数	0	(1～3)	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明		合計
件数	0	0	0	0	0		(1～3)
割合	--	--	--	--	--		



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

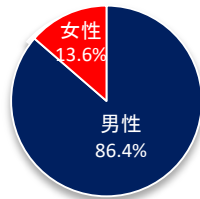
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別: 肺

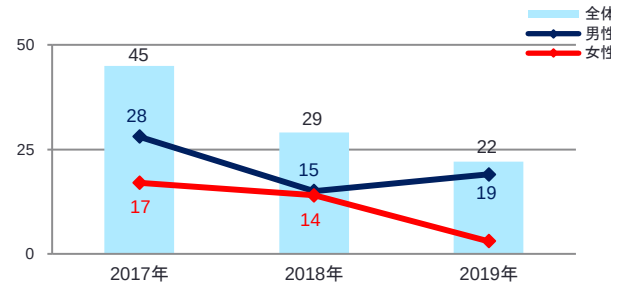
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	22
男性	19
女性	(1~3)

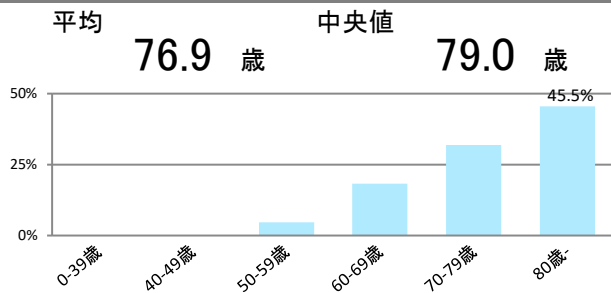


当院全登録数に占める肺がんの割合 **3.5%**

2. 登録数の年次推移

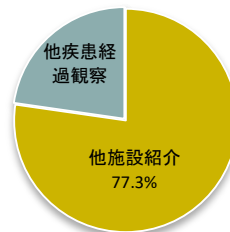


3. 年齢

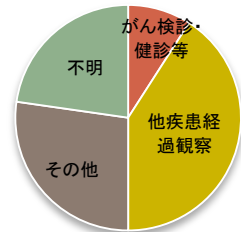


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

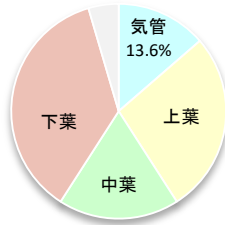


発見経緯

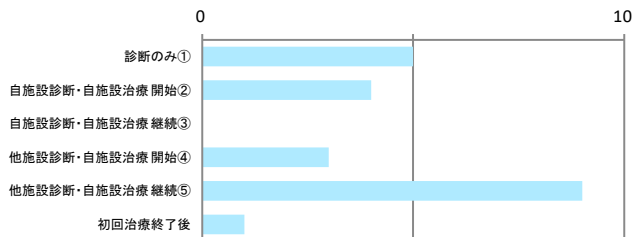


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(1~3)
C341	上葉・肺尖部	(4~6)
C342	中葉	(4~6)
C343	下葉	(7~9)
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



6. 症例区分



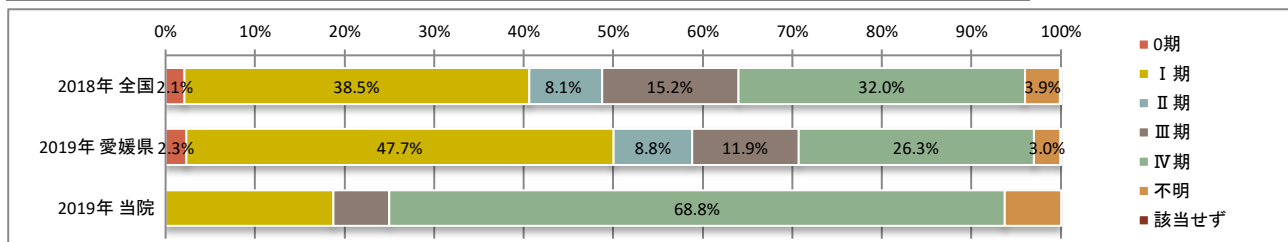
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	16	72.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	(7~9)	40.9%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	22
小細胞癌	0

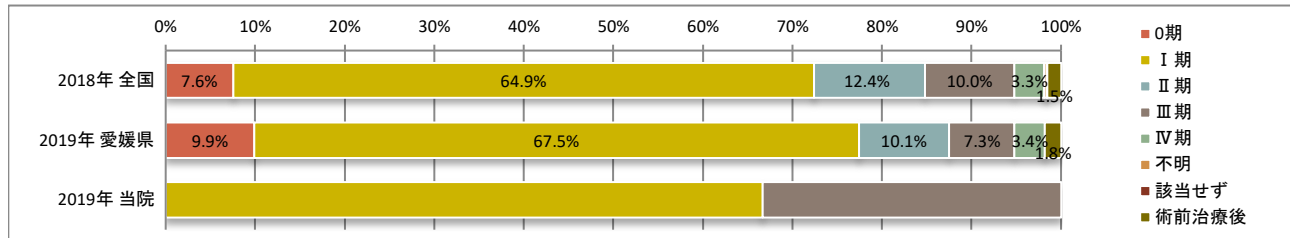
8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	(1~3)	0	(1~3)	11	(1~3)	0	16
割合	--	--	--	--	68.8%	--	--	--



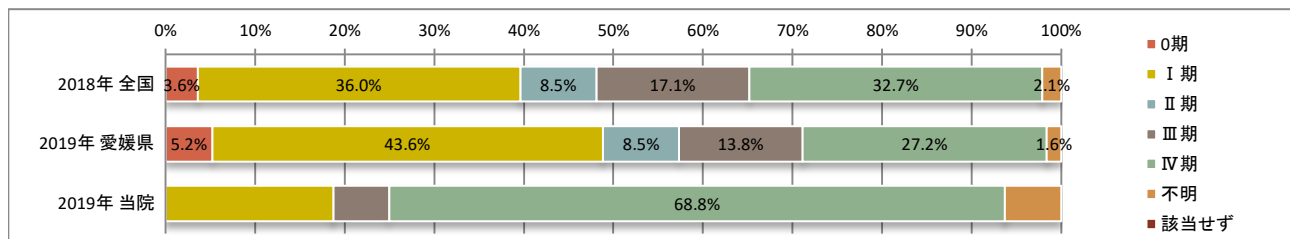
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
割合	0	0	0	0	0	0		
合計	(1~3)							



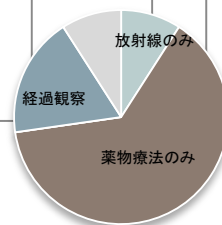
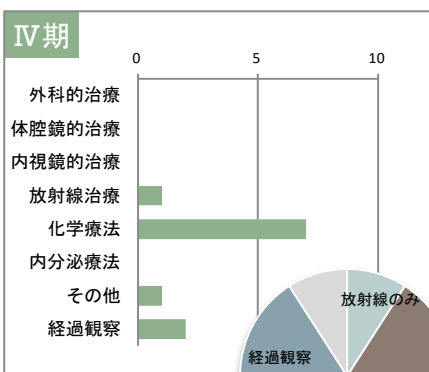
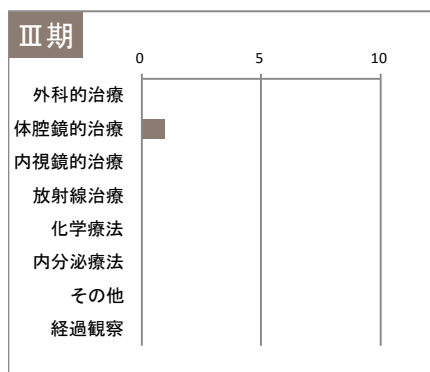
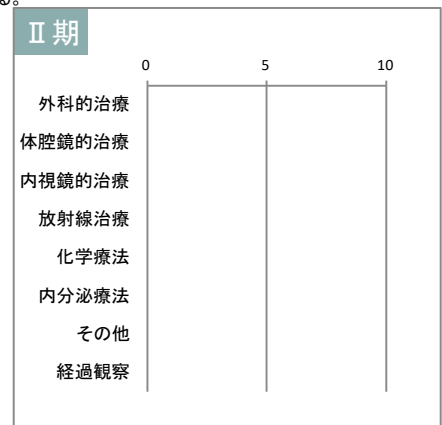
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	(1～3)	0	(1～3)	11	(1～3)	0	16
割合	--	--	--	--	68.8%	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

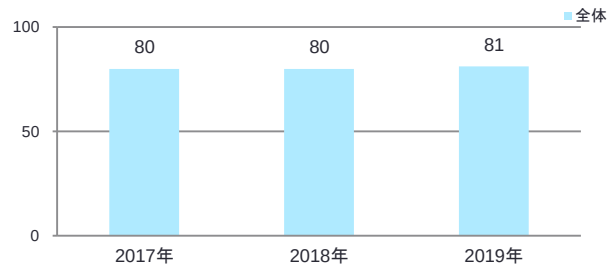
1. 登録数と男女割合

	登録数
全体	81
男性	0
女性	81

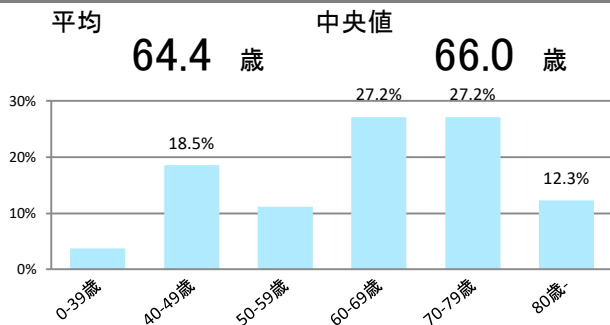


当院全登録数に占める乳がんの割合 **13.1%**

2. 登録数の年次推移

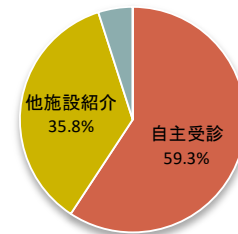


3. 年齢

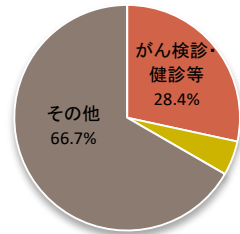


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

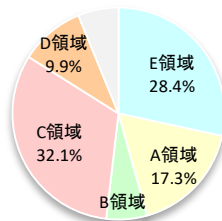


発見経緯

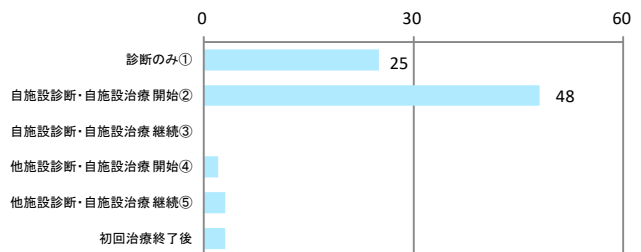


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	23
C502	A領域	14
C503	B領域	(4~6)
C504	C領域	26
C505	D領域	(7~9)
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(4~6)



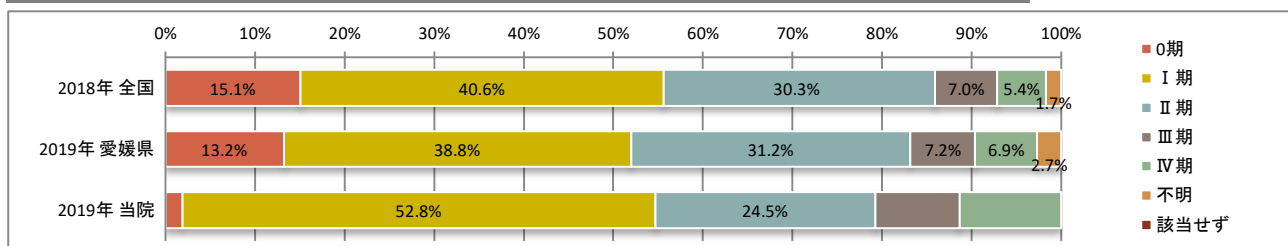
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例)	53	65.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	73	90.1%

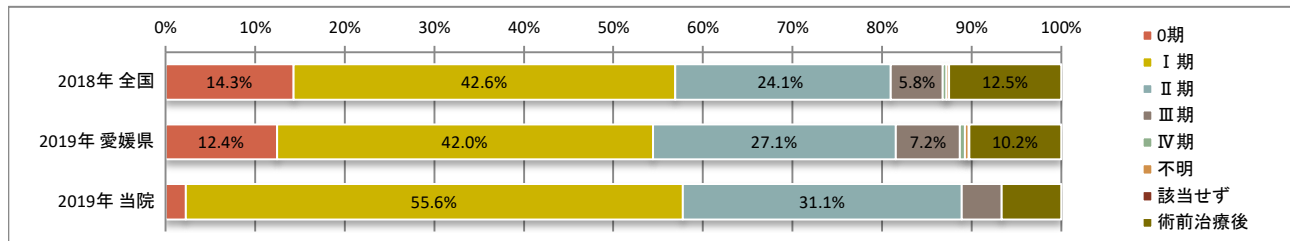
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	28	13	(4~6)	(4~6)	0	0	53
割合	--	52.8%	24.5%	--	--	--	--	



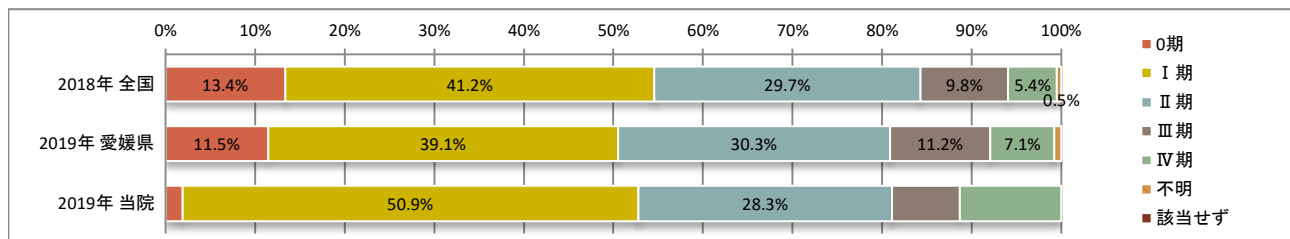
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(1~3)	25	14	(1~3)	0	0	0	(1~3)
割合	--	55.6%	31.1%	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0	0		45



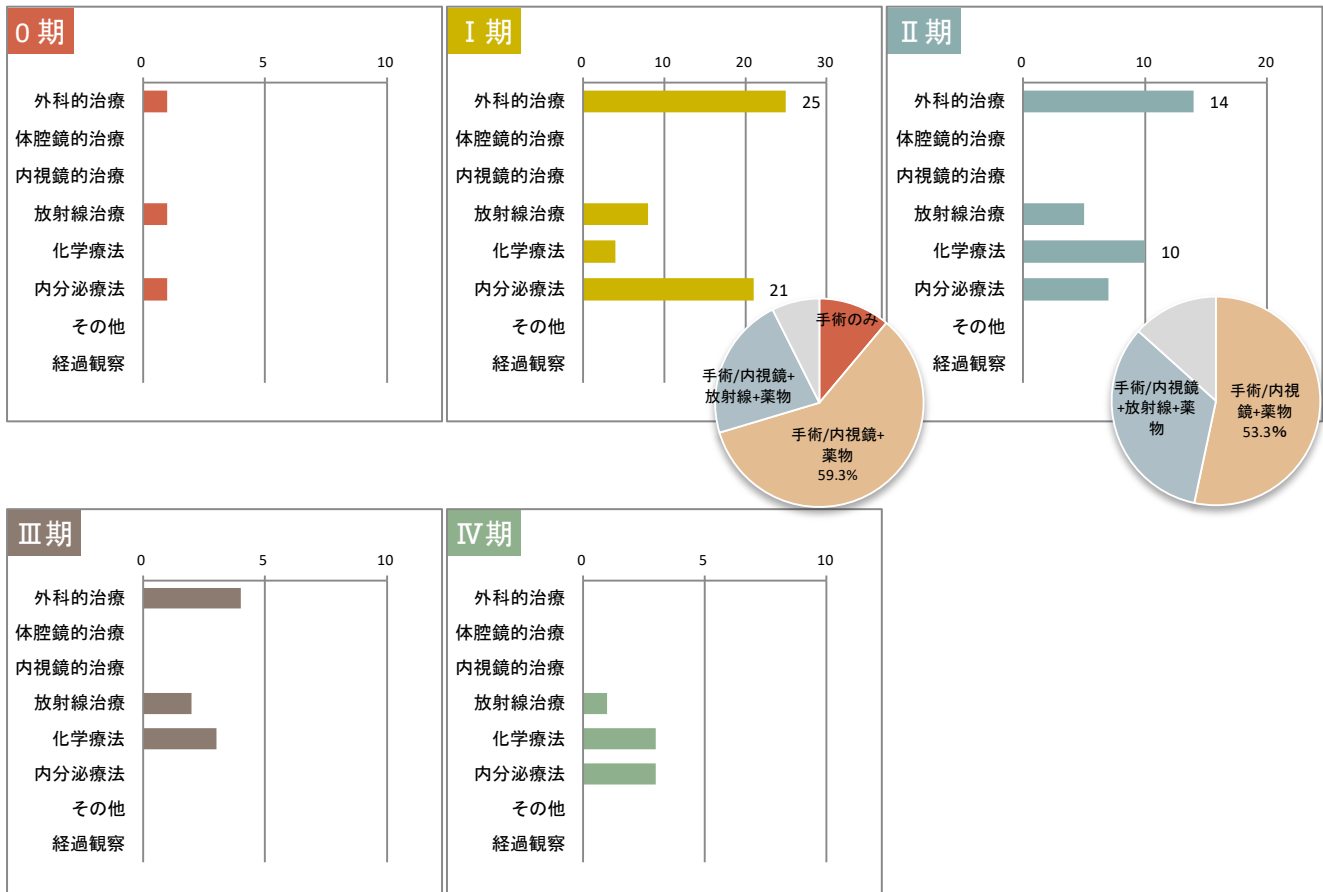
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	27	15	(4~6)	(4~6)	0	0	53
割合	--	50.9%	28.3%	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



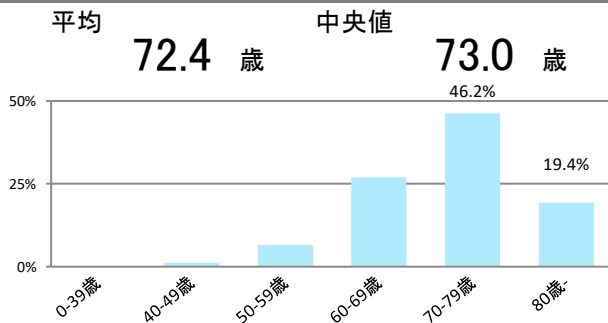
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

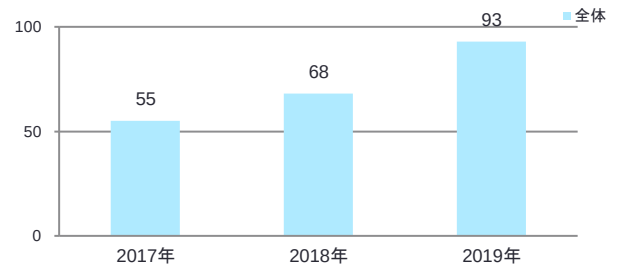
登録数	
全体	93

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **15.0%**

3. 年齢

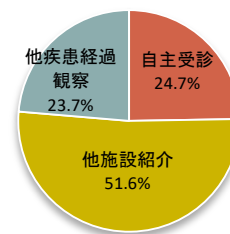


2. 登録数の年次推移

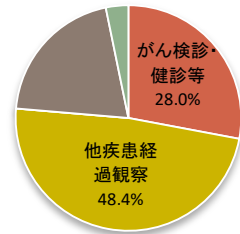


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



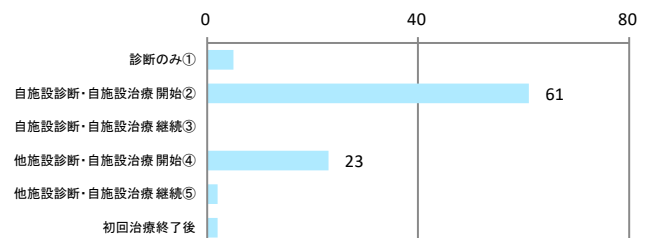
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	93

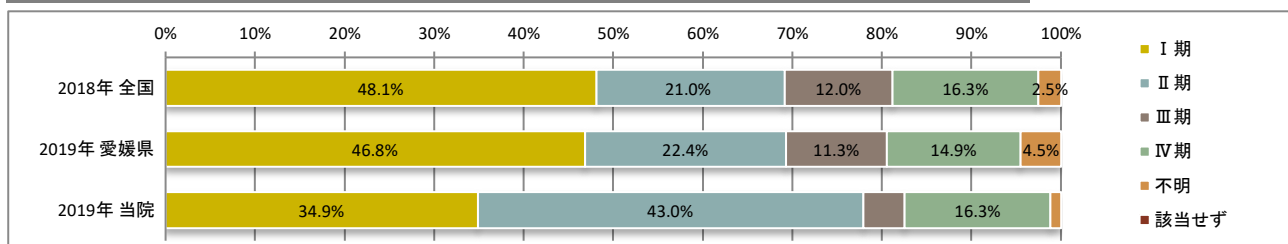
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例)	86	92.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	66	71.0%

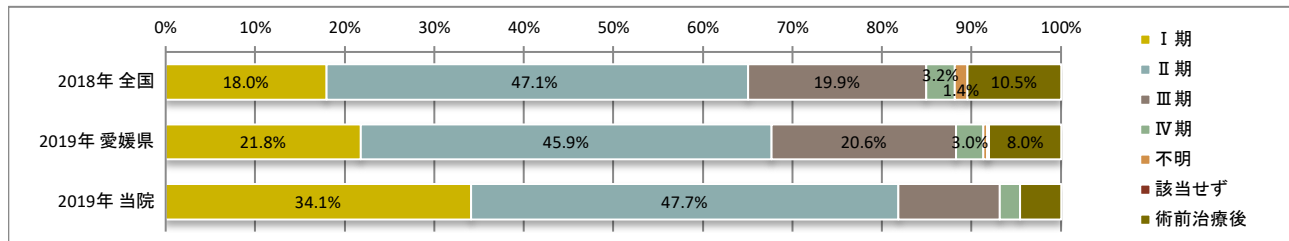
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	30	37	(4～6)	14	(1～3)	0	86
割合	34.9%	43.0%	--	16.3%	--	--	



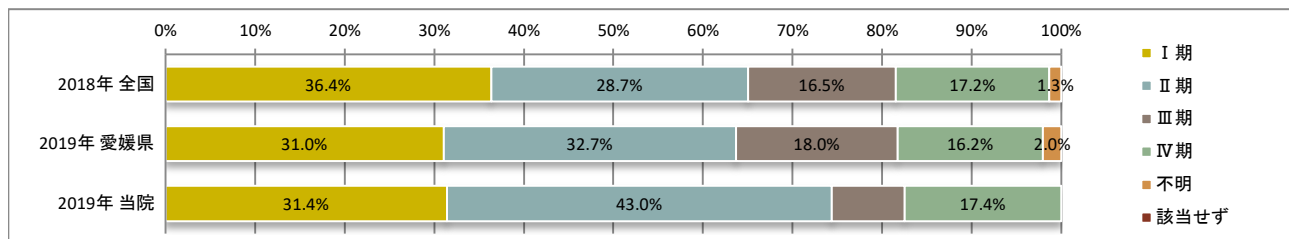
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
件数	15	21	(4～6)	(1～3)	0	0	(1～3)
割合	34.1%	47.7%	--	--	--	--	--
	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明		合計
件数	0	0	0	0	0		44
割合	--	--	--	--	--		



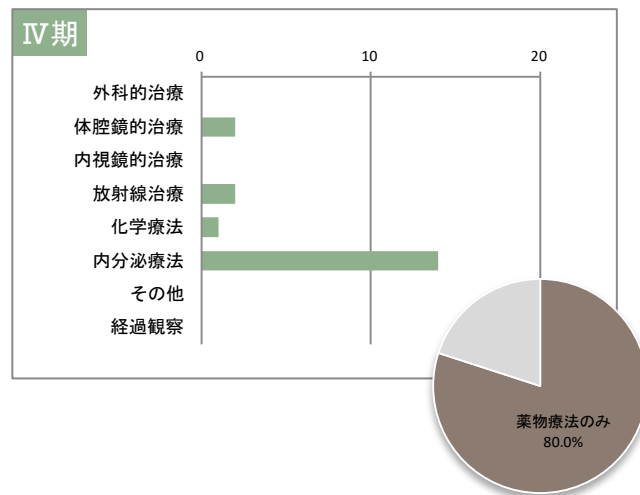
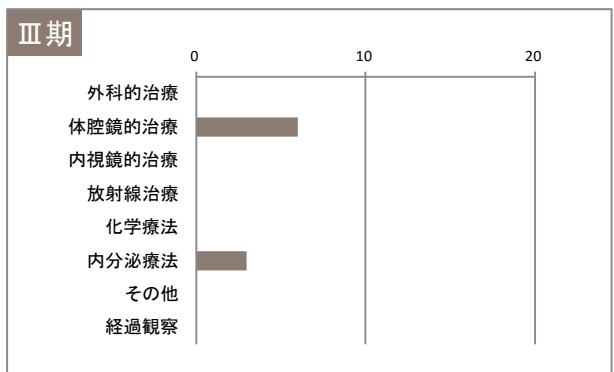
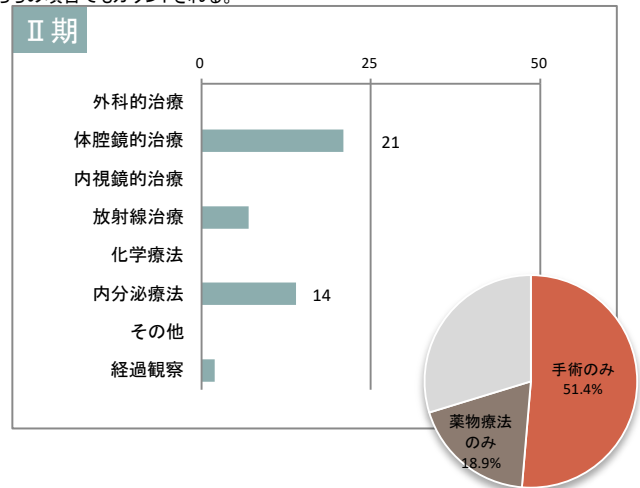
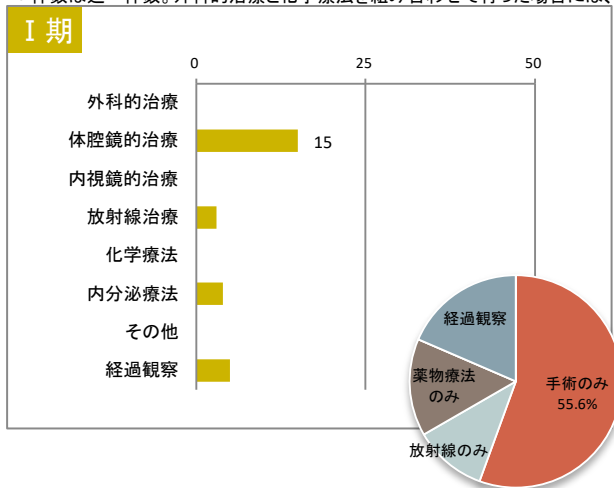
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	27	37	(7~9)	15	0	0	86
割合	31.4%	43.0%	--	17.4%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



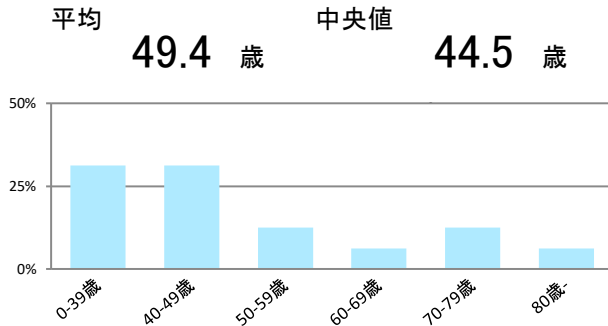
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

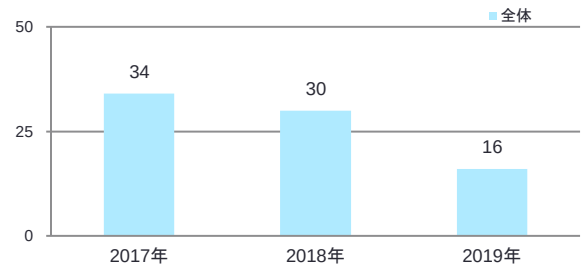
登録数	
全体	16

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **2.6%**

3. 年齢

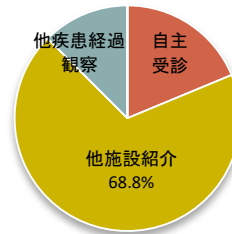


2. 登録数の年次推移

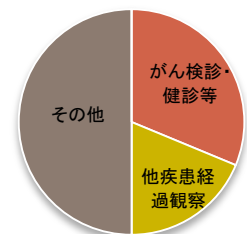


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



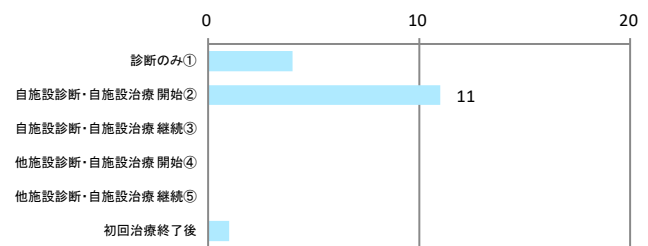
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	16

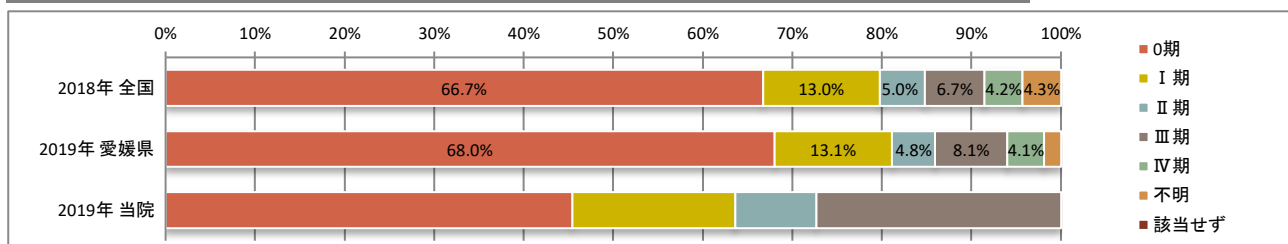
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例)	11	68.8%
自施設でがんが診断された症例 (①+②+③)	15	93.8%

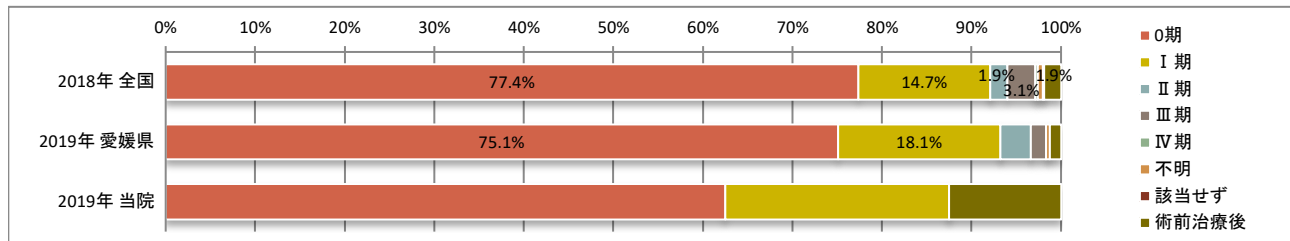
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	11
割合	--	--	--	--	--	--	--	



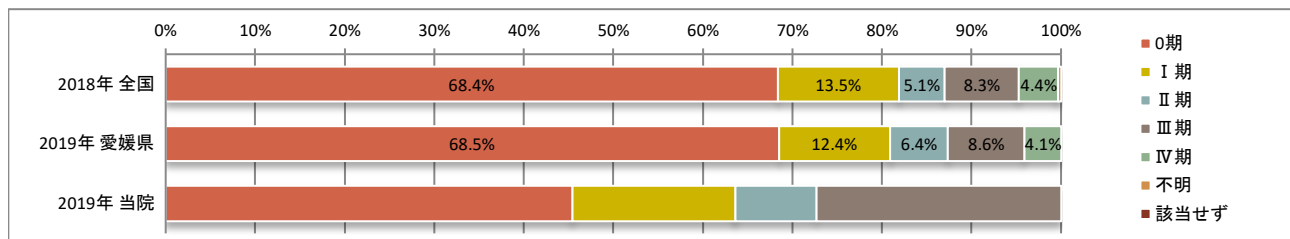
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
割合	0	0	0	0	0	0		
合計								(7~9)



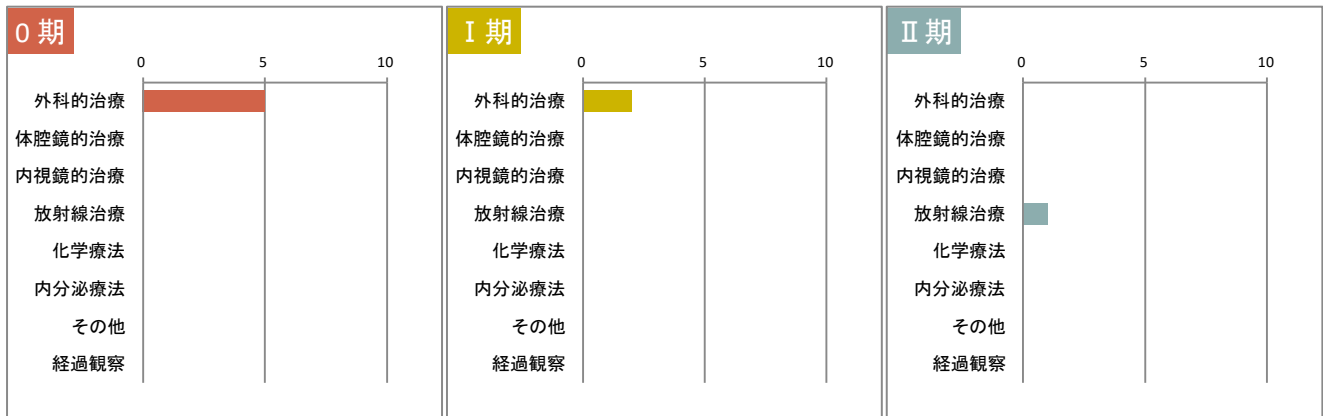
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	(4～6)	(1～3)	(1～3)	(1～3)	0	0	0	11
割合	--	--	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

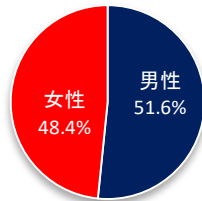
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

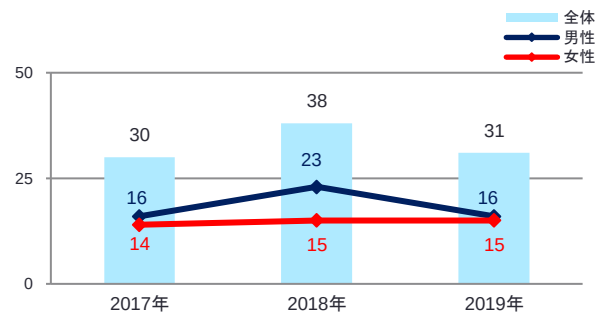
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	31
男性	16
女性	15

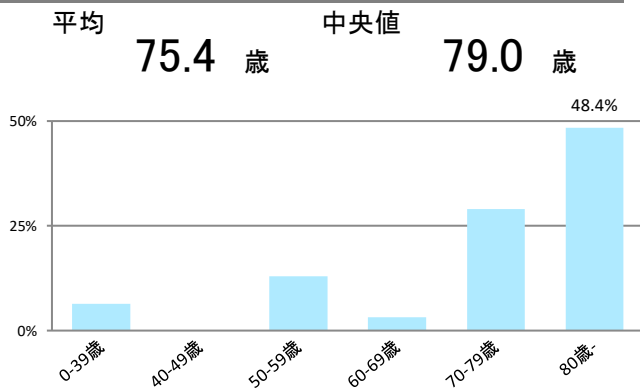


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **5.0%**

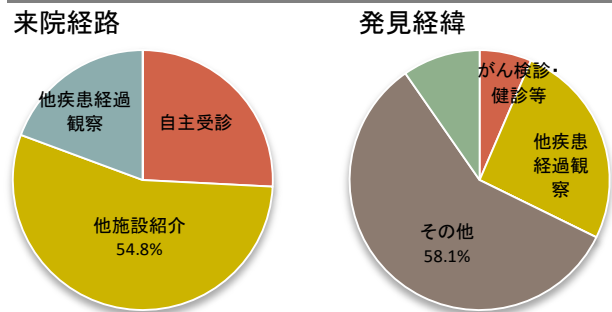
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

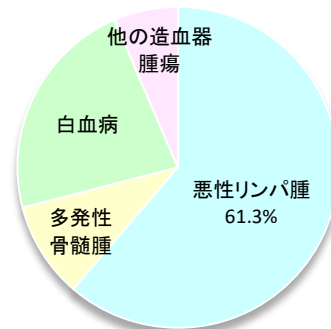


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2017年	2018年	2019年
悪性リンパ腫	16	15	19
多発性骨髄腫	(1~3)	(4~6)	(1~3)
白血病	(4~6)	(7~9)	(7~9)
他の造血器腫瘍	(7~9)	10	(1~3)

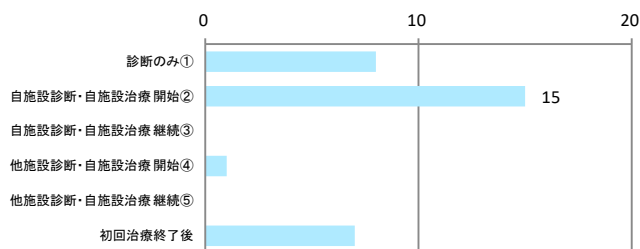


2019年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	(4~6)	(1~3)
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	11	(1~3)
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0
	その他骨髄系腫瘍	0	0
	前駆型リンパ球系腫瘍	0	0
リンパ系腫瘍	成熟B細胞腫瘍	15	19
	形質細胞腫瘍	(4~6)	(1~3)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	0	(1~3)
	ホジキンリンパ腫	0	0
	その他リンパ系腫瘍	0	(1~3)
	組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0
その他(上記で分類できないもの)		0	0

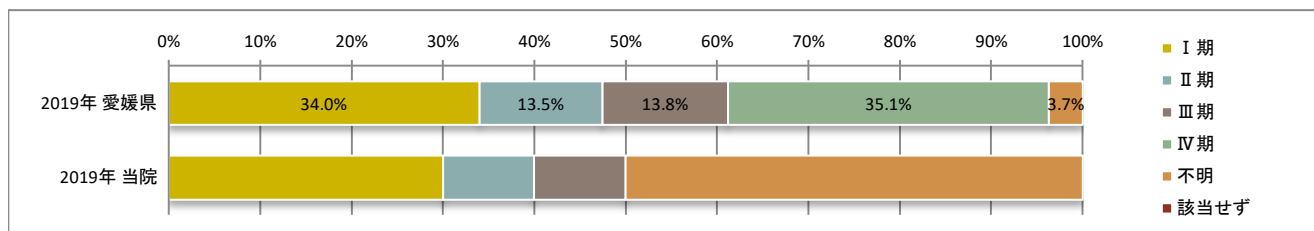
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	16	51.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	23	74.2%

8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

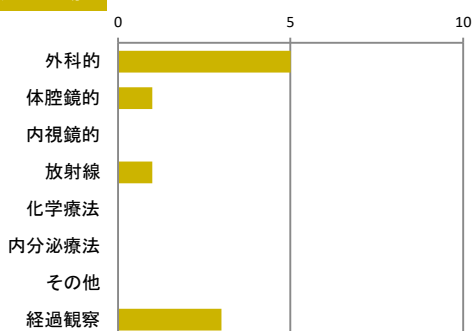
2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	(1～3)	(1～3)	(1～3)	0	(4～6)	0	10
割合	--	--	--	--	--	--	--



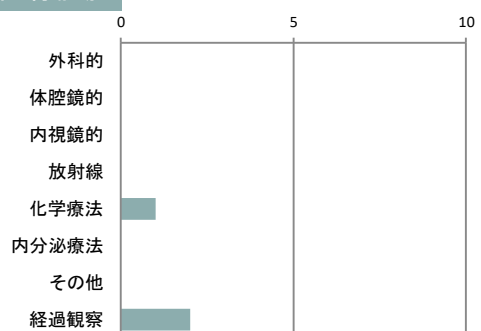
9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

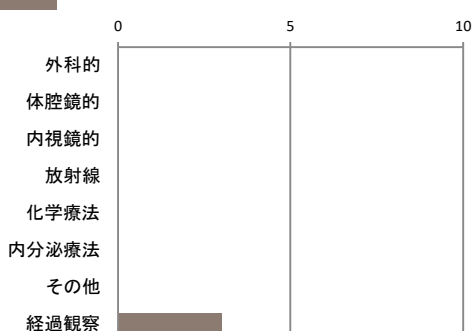
悪性リンパ腫



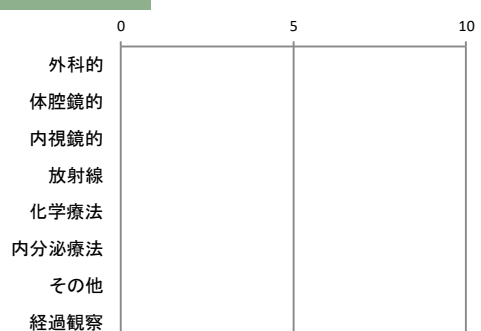
多発性骨髄腫



白血病



他の造血器腫瘍



説明ポイントの解説

説明ポイント①

2019 年登録数は減少している。

前年の症例は、過去 5 年間で最大の登録件数であったが、2019 年症例は 620 件と減少した。ここ 5 年間は、毎年 600 件前後で推移している。

男女別登録数を前年と比較すると、男性は 47 件減少、女性は 30 件減少している。

部位別でみると、胃・大腸の女性の登録数が増加している。

説明ポイント②

前立腺の登録件数が大きく増加し、胃、大腸も増加している。

前立腺の登録件数が 2017 年 55 件、2018 年 68 件、2019 年 93 件と年々増加している。手術支援ロボットによる治療が定着し、地域にも周知されてきたと考える。また、胃、大腸についても例年どおり増加している。肺、血液については、呼吸器領域や血液領域の常勤の専門医が不在のため、登録件数は少なく、少数で推移している。

説明ポイント③

愛媛県全体と比較すると「診断のみ」の割合が高い。

部位別でみると、肺や血液腫瘍の「診断のみ」の割合が高い。

当院での入院治療が困難であるため、他施設への紹介を余儀なくされることも要因のひとつであると考ええる。

胃、大腸、前立腺は「診断のみ」の割合が少なく、当院で治療を開始する症例が増えている。

説明ポイント④

「自施設責任症例」の割合が高い。

愛媛県全体と比較して、愛媛県 81.2%、当院 84.5%とわずかに上回っている。

部位別でみると、胃 95.1%、大腸 97.1%、前立腺 92.5%と 3 部位で 90%を超えている。これらの部位では、患者が当院を治療施設として選択していると考ええる。

前立腺においては、2016 年 52.3%、2017 年 85.5%、2018 年 89.7%、2019 年 92.5%と年々増加傾向である。

説明ポイント⑤

新居浜・西条圏域と、隣接する宇摩圏域で 98.1%を占めている。

担当圏域である新居浜・西条圏域の登録割合は、86.6%を占めており、地域密着型の施設といえる。また、新居浜・西条圏域だけでなく宇摩圏域を含めると 98.1%となり、宇摩圏域までが当院担当医療圏と考える。

説明ポイント⑥

新居浜・西条圏域の登録数は、毎年ほぼ同数で推移している。

担当医療圏である新居浜・西条圏域の登録数は、毎年ほぼ同数で推移している。例年大きな変動はなく、地域の人にがんの治療施設として認知され、一定の評価を受けていると考える。

説明ポイント⑦

高齢者の割合が高く、男女ともに特に、70-79 歳の登録数が増加している。

例年とおりに高齢者の登録数が高く、特に 70-79 歳の割合が男女ともに高くなっている。男性は 42.2%、女性は 30.5%と全国平均、愛媛県平均を上回っている。

説明ポイント⑧

全国や愛媛県と比較して「自主受診」の割合が高い。

全国 9.3%、愛媛県 11.3%と比較して、当院は 26.1%と「自主受診」の割合が高い。乳房は自覚症状が確認されやすく、また、女性医師が乳腺外来を行っていることで、患者が当院を選択して受診していると考えられる。

説明ポイント⑨

検診の有用性が認められる。

がん検診・健康診断・人間ドックなどをきっかけに当院を受診した件数は増加しており、全国や愛媛県全体と比較しても多くなっている。

検診により異常を指摘され、受診の結果、診断に至った割合が高く、検診の有用性が認められる。

新居浜市では、対象となる年齢の人に子宮がん・乳がん検診無料クーポン券を送付する取り組みを行っており、検診率の上昇に繋がり、病院受診のきっかけになっていると考える。